

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>Ⅲ. 市政に関する意見、要望等</b>						
<b>(1) 市内各地のサイレンに関すること</b>						
13	藤尾自治センター	サイレンの件ですが、当地区では火の見やぐらに半鐘が設置されているものの管理が大変でサイレン設置の要望等が、多くの区民から聞かれる。行政区において設置するには20～30万円位の経費がかかるとのことで、行政区単独の負担としては大変に厳しいことから行政において何らかの方策を検討して欲しい。	市内各区においては、消防ホース乾燥塔の整備等の際に、区民に一定の負担をして頂くなかでサイレンの設置を行った区があることは承知しています。現在、サイレン設置の有無及び是非等について総務財政常任委員会において継続調査中ですが、この度の御意見も含め管理運営全般について持ち帰り、引き続き協議します。	平成26年度から既設のサイレンについては、行政区からの寄附を受けた場合、市で管理する予定です。 ただし、新設の要望については1基につき約30万円かかるので、現時点では市で設置することは考えておりません。	防災安全課	総務財政
14	北郷自治センター	サイレンについて。ポンプ積載車、ポンプ小屋、ホース乾燥塔などは市で設置してくれるが、サイレンは地区でということなので、君萱では20万円のを2基つけた。いざという時には必要なものなので、市で他の地区にも取り付けてもらいたい。	要望として承ります。	平成26年度から既設のサイレンについては、行政区からの寄附を受けた場合、市で管理する予定です。 ただし、新設の要望については1基につき約30万円かかるので、現時点では市で設置することは考えておりません。	防災安全課	総務財政
15	西根自治センター	サイレン設置ということはどういうことですか。	過去に桜地区において有事の際、サイレンが鳴らなかったということから、平成26年度に市が寄附採納として、現在設置されているサイレンを受け、適切な管理をして行くとのことであります。サイレンを全部設置するという状況にはありません。	平成26年度から既設のサイレンについては、行政区からの寄附を受けた場合、市で管理する予定です。 ただし、新設の要望については1基につき約30万円かかるので、現時点では市で設置することは考えておりません。	防災安全課	総務財政
16	東根自治センター	市内全域にサイレン設置とは、ホース乾燥塔の上部に設置するということか。無償で取り付けて貰うのは有難いが、サイレン警報には定められた鳴らし方があるので注意すべきだ。住民にもそのことを周知すべきである。	既に行政区の負担で設置した所と無い所があり、防災安全の観点から、管理も含めて今後どうするか、検討します。要望として承ります。	サイレンの設置につきましては、ホース乾燥柱の先端に設置したモーター式のサイレンのことを言います。市としては現在の市内全部のホース乾燥柱にサイレン設置までは考えていません。 行政区等で設置したサイレンを市に寄附していただき、市が維持管理します。 また、サイレンの吹鳴方法につきましては、消防法第18条に基づき消防信号として使用となりますので、消防団員及び市民の方々にその旨周知いたします。	防災安全課	総務財政



No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
20	北郷自治センター	水害について。南江尻地区の避難場所は神次郎である。距離があって実際に避難できるか心配である。	市では防災計画の見直しの作業に着手しており、各地区での説明会を予定しているので、そのおりに皆さんにも意見を出していただきたいと思います。	避難場所までの距離があることは、桜地区、北郷地区についても同じであります。近くに避難する高台がないことが原因ですが、今後、地区住民の皆さんと協議して、民間施設等を一時避難場所として指定することができないかなど、検討していきたいと考えております。	防災安全課	総務 財政
21	桜自治センター	継続調査事項の(4)角田市地域防災計画における水害時のマニュアル作成及び避難経路等の市民への公表について、桜地区は阿武隈川が近くに控えており、堤防の決壊の恐れもある。桜地区の避難場所は、台山公園です。桜小学校を避難場所に指定して欲しいと言っても、応答がない。市内全体の避難場所が適切なのかも一度、見直して欲しい。特に、桜地区は高台がない。現実的な避難場所を決めて欲しい。1区～8区で自主防災組織を立ち上げました。しかし、避難訓練すると言っても、避難する場所がない。	要望として承ります。当局に伝えます。	桜地区、北郷地区については高台の避難場所まで距離があるのは理解しています。平成26年度から洪水ハザードマップ等の見直しを行う予定であり、その際に、地区住民の皆様と協議して、避難場所等について検討をしていきたいと考えております。高い建物を避難場所として指定する場合は、あくまでも逃げ遅れた方々の緊急避難的な場所と考えており、浸水によりどこまで水位が来るか等を考慮して、指定するかどうかを含めて検討してまいります。	防災安全課	総務 財政
22	横倉自治センター	水害時のマニュアルの件で平成18年度に洪水ハザードマップが配布されましたが、横倉には3箇所指定避難所があります。一番近い所で横倉児童館ですが、指定管理施設のため、非常の時にカギを開けられない。どうすれば良いのかなんとかして欲しい。前沖公民館がありますが指定避難場所でないため何かあった時に物資等がこないことが予想されます。この辺も不安です。役所に行ってもはっきりした回答がもらえないし、検討するという言葉しかありません。困っています。	今、防災計画の見直しをしております。各地区振興協議会毎に防災計画についての説明をしていることと思います。区長を通して避難所のカギをあけて避難させることは当然のことなので、持ち帰り当局に伝えます。	指定避難所の開設であります。施設の開錠や避難所の運営について、スムーズにいくような方法を模索し、今後詳細を決めてまいります。	防災安全課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
23	老ヶ崎 集会所	今後、防災訓練をしたいが、どのように行うか解らないので、指導して欲しい。	持ち帰り当局に伝えます。	防災訓練の指導等については、消防署や市防災安全課等にご相談願います。	防災安全課	総務 財政
24	横倉自治 センター	昨年、時間雨量80mmを超えて降った時、夜でしたが市役所に電話しましたが、職員が出ていないとの回答でした。想定外の時はどうしたらいいのか。	訓練の時はストーリーに従って行うため、カギが空いているので問題はないのですが、有事の時、誰がカギをあけるのか明らかになっていないため大変です。情報を受け入れられる体制が必要と思います。貴重なご意見ありがとうございます。	配備体制ではありますが、防災計画にも明記されているとおり、各種気象警報の発令や災害発生の危険性が高まった時、職員が勤務する体制となっています。今後、防災計画により配備体制の確立に努めます。	防災安全課	総務 財政
<b>(4)道の駅に関すること</b>						
25	藤尾自治 センター	市長も含め行政報告等において、総合体育館付近に「道の駅」の整備が聞かれますが、具体的にどの様になっているのか。	市長の構想は、先に示されました第5次長期総合計画に基づき交流人口100万人を目指すためのもので、ご案内の通り総合体育館付近に賑わい交流施設の一つとして「道の駅」の整備を計画しているものです。郷土資料館付近にも整備予定の「街なか交流施設」と併せ連携する事により地域発展を図っていくものです。 まだ具体的な議案として提案はされていませんが、先の全員協議会で説明をされました概要について報告致しますと、来年度に基本・実施計画等の作成となり、平成27年度から整備を行い、平成28年度に開業を目指しています。それらの内容としましては、防災拠点も含め地場産品による直売所や飲食店及びコンビニ等の併設も検討しているようです。 議会としては、来角された利用者の利便性も含め、各種スポーツ施設の再整備や温浴施設の併設など、施設自体が交流の誘引施設となるような提言を行ってまいりたいと考えています。	平成24年11月に総合体育館付近に「道の駅」を中心とした、「賑わいの交流拠点施設整備基本構想」を定め、平成25年5月末には、その内容について議会に説明をしたところです。 平成26年度からは、この基本構想を積極的に推進するため、新たな組織体制として、産業建設部に「道の駅整備室」を設置いたしまして、関係機関や市民等と連携を図りながら、基本計画や基本設計等を行う予定としております。	政策企画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
26	野田生活センター	道の駅は実現するのか。もし実現するのであればどれぐらいの規模で、その中身はどうなるのか。	角田山元トンネルから体育館のほうに来た所に約2haを予定し、体育施設等を利用する方々の利便を図ります。 野菜の産直や地場産品を使ったレストラン、情報を発信するブース、コンビニエンスストア等、又災害時の防災拠点として考えられます。 来年度より本格的な調査が始まるようです。	整備の具体的な規模等は、平成26年度に策定する整備基本計画で概ね明らかになると考えています。 構想段階では、コンビニエンスストア等民間誘導区域を約5,600㎡とし、道の駅機能、レストラン機能、案内機能、産直市場機能等の整備区域は約4,900㎡、更に今後の整備リザーブ(予定)区域を約6,000㎡としております。	政策企画課	総務 財政
27	野田生活センター	温浴施設があるのが望ましい。	温浴施設を含め皆さんが道の駅に来たくなるような提言をしていきたい。	「道の駅」整備に伴い、「温浴施設」の整備を要望する声が多くあることは、理解しています。 議会においても、一般質問に答弁をしておりますが、温浴施設の整備には多額の予算が必要となりますので、民間活力を誘導して整備できないか模索をしていきたいと考えております。	政策企画課	総務 財政
28	南町公民館	道の駅が計画されています。市の財政が大変なのは判っていますが、早く作って頂きたい。野菜直売ばかりでなく温泉を掘って頂きたい。市民が株主となって運営される方式など検討してください。	要望として承ります。	平成26年度からは、この基本構想を積極的に進めるため、組織体制として産業建設部内に「道の駅整備室」を設置し、関係する機関や方々と連携を図りながら、基本計画そして基本設計を行う予定としております。 道の駅施設の完成は、平成29年度を目指しております。道の駅施設の整備に伴い、「温浴施設」の整備を要望する声が多くあることは、理解しています。 議会においても一般質問に答弁をしておりますが、温浴施設の整備には多額の予算が必要となりますので、民間活力を誘導して整備できないか模索をしていきたいと考えております。	政策企画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
29	中島下 公民館	道の駅の計画があるが、何をやりたいのか具体的な考えが感じられない。必要な施設なのか。ただやりたいだけではないのか。	予定地周辺の交通量測定など、基礎的な調査をした上で計画を進めています。具体的なことはこれからの作業になるが、道の駅としての個性や特徴をどう出すのかなど、採算ベースも含め、議会として注視していかなければならないと思っています。	平成24年11月に、総合体育館付近に「道の駅」を中心とした「賑わいの交流拠点施設整備基本構想」を定め、平成25年5月末に、その内容について議会に説明をしたところです。 平成26年度からは、この基本構想を具現化するため、新たな組織体制として、産業建設部に「道の駅整備室」を設置いたしまして、関係機関や市民等と連携を図りながら、基本計画や基本設計等を行う予定としております。 この「道の駅整備」は、市が目指す「100万人交流都市への挑戦」の実効事業としての位置付けであり、真摯に取り組むべき事業と認識しております。	政策企 画課	総務 財政
30	中島下 公民館	道の駅について、商工会にも影響があると思うが、商工会はどんな意見なのか。	商工会では、道の駅に関して特に意見表明はしていません。	平成26年1月末に、角田市商工会幹部や商店会の役員及び市担当課を交える形で「中心市街地商店会等との懇談会」が開催され、市の担当者から「道の駅」整備構想に係る状況について、説明をさせていただきました。 角田市商工会や商店会からの意見としては、「現段階では、構想段階であるから、なんとも言えないが、市中心部商店街の行方を左右することにもなる大事な整備になると思っています、今後の基本計画等ができる過程で検証していきたい。」との意見をいただいております。	政策企 画課	総務 財政
31	北郷自治 センター	道の駅構想について。駐車場・建物はどこになるのか。現在の計画では狭いのではないのか。	総合体育館に入って行く道路の西側3,600㎡に120台、東側3,000㎡に100台分の駐車場を計画しています。建物は東側であります。まだ詳細は提示されていません。今後、注視して行きます。	整備の具体的な規模は、基本計画で概ね明らかになると考えていますが、策定した構想段階では、コンビニエンスストア等民間誘導区域を約5,600㎡とし、道の駅機能、レストラン機能、案内機能、産直市場機能等の整備区域は約4,900㎡、更に今後の整備リザーブ(予定)区域を6,000㎡としています。 既述のとおり、4,900㎡の中で建物等の整備をする予定としていますが、道の駅施設の整備としては、決して狭いとは考えておりません。	政策企 画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
32	東田町 公民館	道の駅について。予定地はどこか。予定地の用途変更は見通しがついているのか。	場所は、総合体育館と新しくできた県道の間であります。用途変更については、議会にまだ正式な説明がありません。	基本構想の段階ではありますが、予定地は、角田中央公園と県道角田山下線の間の土地を予定しています。 一部、農業振興地域の農用地となっておりますが、今後これを見直す予定としています。	政策企画課	総務 財政
33	横倉自治 センター	道の駅構想を作るうえで、農地なので宅地の許可が県よりおりないと聞いていますが、どうなっていますか。	宅地転用は公の施設を作る時は農地転用は可能です。	農業振興地域の整備に関する法律に規定された手続きにより、農業振興地域の農振農用地の除外をするとともに、農地法の規定による農用地の転用許可申請を行うこととなります。 平成26年度には、農業振興地域の見直しを予定しておりますので、その見直しとともに農地転用等の準備を進めてまいります。	政策企画課	総務 財政
34	桜自治 センター	道の駅構想について、再度、説明してください。なぜ、あの場所なのか。もっといい場所を考えて欲しい。	議会には、概要説明ありましたが、議決を得るまでの議案提案までにはなっていません。角田市の基本構想の中で、賑わいの街づくりの一環として計画しています。総合体育館の脇のところで、事前に交通量の調査等、基本的な調査は済んでいるようです。これならやれるという基礎データは固めたようです。ただ、どのような特色をもたせて道の駅の展開を図るかが一番大事です。建設委員会を立ち上げるなり幅広く民間の知恵を集めながらやるように注文をあげています。国土交通省の補助金を得てやるもので、問題は、作った後のことです。皆さんと同じ心配を議会としてもしています。	平成24年11月に総合体育館付近に「道の駅」を中心とした、「賑わいの交流拠点施設整備基本構想」を定め、平成25年5月末には、その内容について議会に説明をしたところです。 平成26年度からは、この基本構想を積極的に推進するため、新たな組織体制として、産業建設部に「道の駅整備室」を設置いたしまして、関係機関や市民等と連携を図りながら、基本計画や基本設計等を行う予定としております。 総合体育館を含めた角田中央公園には、年間20万人の来場者があり、これを取り込む工夫が可能であることに加え、主要地方道角田山元線を中心に、体育館付近の通過交通量は平日で11,000台を超え、他の道の駅と比較しても量的には遜色がないものです。 こういった可能性を優位に捉え、市が掲げてる100万人交流都市へ実現に寄与できるものとの考えております。	政策企画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
35	横倉自治 センター	道の駅構想についてお伺いします。	第5次長期総合計画による交流人口100万人を目指すための施策です。全員協議会で当局から説明された内容は、体育館の入り口の両側の敷地1.7haの土地に施設として地元の物産食材、コンビニ、飲食店、それにトイレを併設する計画になっています。また防災計画の避難所としての用途として利用するとの内容でありました。	現在のまちづくりの基本となる第5次長期総合計画での取り組みの一つに「交流人口100万人都市への挑戦」を掲げており、その重要な実現ツールにこの道の駅整備構想があります。 これまでの動きとしては、平成24年11月に総合体育館付近に「道の駅」を中心とした、「賑わいの交流拠点施設整備基本構想」を定め、平成25年5月末には、その内容について議会に説明をしたところです。 平成26年度からは、この基本構想を積極的に推進するため、新たな組織体制として、産業建設部に「道の駅整備室」を設置いたしまして、関係機関や市民等と連携を図りながら、基本計画や基本設計等を行う予定としております。 道の駅施設の完成は、平成29年度を目指しております。	政策企 画課	総務 財政
36	横倉自治 センター	道の駅構想のスケジュール等の説明をお伺いします。	道の駅構想のスケジュールは、これまでの当局の説明では、平成26年度は用地買収、測量、基本設計、実施計画。平成27年度敷地造成工事、平成28年度に本工事のスケジュールとの内容です。	今後の予定としては、平成26年度に基本計画の策定、関係者説明会、現地測量調査及び地質調査を行う予定です。 平成27年度は建築基本設計、用地買収、実施設計、農用地除外手続き及び開発許可等の事務を行い、平成28年度から本体建築工事及び道の駅登録手続きを行う予定としております。 道の駅施設の完成は、平成29年度を目指しています。	政策企 画課	総務 財政
37	枝野自治 センター	道の駅構想ですが、現段階でどうなっていますか。	長期総合計画で出ておりますが、これまでの当局の議会への説明では、場所は総合体育館の入り口の両側の敷地、左側にコンビニ、右側にトイレ、直売所を作るという内容です。建設の時期などはまだ決定していません。敷地面積は1.7ha。議会でもいろいろと今後議論をしていきたいと思っております。	平成24年11月に総合体育館付近に「道の駅」を中心とした、「賑わいの交流拠点施設整備基本構想」を定め、平成25年5月末には、その内容について議会に説明をしたところです。 平成26年度からは、この基本構想を積極的に推進するため、新たな組織体制として、産業建設部に「道の駅整備室」を設置いたしまして、関係機関や市民等と連携を図りながら、基本計画や基本設計等を行う予定としております。	政策企 画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(5)市マイクロバスに関すること</b>						
38	藤尾自治センター	市のロケットバスの活用の件ですが、他の自治体では各種学校行事や大会において名入りのバスをフルに活用しているのが見受けられます。過去に中学校の県大会で申し込むと断られた経験もあり、もう少し弾力的に子ども達の育成と言う観点からも優先的に活用した方が良いのではないかと考えておりますが、どの様になっているのか。	市のロケットバスの活用であります。現在は各自治センター等の行事でフル稼働の状態となっております。ご要望の子ども達の育成からの優先活用については、持ち帰り検討します。	市の公用車は、その用途としては、市が主催、共催の行事等のほか、児童館、保育所、市立幼稚園、小中学校の行事等以外に、各地区(自治センターごと)に設置されている住民団体の研修等に利用されています。これまでも部活動で県大会等に出場する際に利用できないかという問い合わせをいただいた経緯はありますが、利用目的には合致しないということでお断りしております。 なお、市教育委員会には、市代表以上の資格で東北大会以上の大会への出場に要する経費等を助成するスポーツ振興事業助成金制度がありますので、ご承知願います。	総務課	総務 財政
<b>(6)鉄道に関すること</b>						
39	角田自治センター	阿武隈急行の経営が困難になってきている。資本金が半減したと聞いているが、存続が可能なのか心配だ。	調査します。	平成25年3月末の資本金残額は、約5億6,500万円となっております。当初の15億円からは大分目減りしております。 モータリゼーションの進展と今後の更なる沿線地域の人口減少から、会社独自の努力によるものだけでは経営状況の劇的な回復は見込めないものと推察されています。 このことから、平成25年度から宮城県及び宮城側沿線団体による運賃助成等を実施するとともに、平成26年度からは、新規の定期券利用に対する助成を実施することとしています。 利用客が少なくなったとはいえ、全体で年間250万人の利用がある阿武隈急行線は、地域の重要な公共交通であることに今も変わりありませんので、存続に向けた話し合いや検討は、今後重点化して行っていきたいと考えておりますし、何よりも地域みなさんが自ら阿武隈急行線を利用して、支えていくことが大切なことと考えております。	政策企画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
(7)協働のまちづくりに関すること						
40	東田町 公民館	「協働のまちづくり」と言われだして5～6年経過している。市政運営の一つの指針と受け止めているが、具体的な成果として何が挙げられるのかわからない。「協働のまちづくり」そのものがわからないので教えて欲しい。	一口に協働のまちづくりと言っても、都会と田舎の違い、住宅地と農村部の違いなど、環境や慣習によりさまざまな条件あり、抱える課題にも違いがあります。その意味ではモデルケースはないと思います。共通することは、その地区において「やらなければならないこと」「やりたいこと」を課題として明確化し、行政と住民の役割をどのように分担して解決していくか、ということかと思えます。	右肩上がりの高度経済成長が破綻した後も、行政需要は多様化しながら膨張してきたと考えています。 このような行政需要に対し、もはや行政単独では、全てにこたえることは事実上不可能であると言わざるを得ない時代となっていることから、「住民と行政の協働によるまちづくり」が提唱され、「地域による、共に支え合い、地域でできることは地域で」として、角田市では、平成18年度から積極的にその取り組みを行ってきたところです。 その一つの現われが、自治センターを拠点とした地区振興協議会の活動であり、総合交付金の創設であり、改めて今後目指す自治センターの公の施設化や自治基本条例の制定等によって、地域自治の確立が進んでいくものと認識しております。	政策企画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
(8)指定管理に関すること						
41	寺前 コミュニテイ センター	指定管理者の件ですが、今回温水プールの管理者だけが前回と異なるのはなぜか。これだけ公募だったのか。制度は住民のサービス、経費の節減、公平性の確保が重要と思います。透明性が確保されているのか。選定の実態はどういう形で決めたのか、その基準はどうなのか、業者が変わった理由はどうなのか。地元利用者が少ない。20～30%位で他は他市町の利用者である。選定委員がどういう形で決めたのでしょうか。	持ち帰り、当局に伝えます。	<p>角田市指定管理者制度運用指針では、「角田市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例」及び「角田市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則」に基づき、今回の指定管理者の公募は①角田市屋内温水プール、②角田市民ゴルフ場及びあぶくまパークゴルフ場となっております。</p> <p>審査方法は、指定管理者選定委員会において、公募・非公募の選定方法及び募集要項・仕様書等を決定し、これに基づいて、業者等からの申請書類の審査及び面接審査を行っております。</p> <p>角田市屋内温水プールについては、3業者から応募があり、角田市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例第4条に規定する選定基準により審査し、利用者の平等な利用の確保、公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減、管理を安定して行う物的及び人的能力、申請団体の経営状況について採点を行って、候補者を選定しております。</p>	財政課	総務 財政
42	寺前 コミュニテイ センター	公募はプール・ゴルフ場・スペースタワーです。温水プールは公募でなくて入札です。地域振興公社が書類を作って市に提出しました。入札でプールはとれなかった。残念です。是非角田の業者に落札できないのかと市にお願いしましたが、入札制度でありますので総合的に判断されまして、プールはセントラルに落ちました。ソフト面の入札は是非市内の業者にして欲しい。	持ち帰り、当局に伝えます。	<p>公募対象施設は、①角田市屋内温水プール、②角田市民ゴルフ場及びあぶくまパークゴルフ場となっており、角田市スペースタワー・コスモハウスについては、非公募となっております。</p> <p>角田市屋内温水プールの指定管理者候補者の選定は、団体からの申請書類の審査及び面接審査を行っています。</p> <p>審査は、角田市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例第4条に規定する選定基準により審査し、利用者の平等な利用の確保、公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減、管理を安定して行う物的及び人的能力、申請団体の経営状況について採点を行っております。</p>	財政課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
43	寺前 コミュニ ティ センター	指定管理者の選定委員のメンバーの構成はどうなっているのか。	持ち帰り、当局に伝えます。	角田市公の施設に係る指定管理者候補選定委員会は、角田市公の施設に係る指定管理者候補選定委員会設置要綱に基づき、知識及び経験を有する市民3名、副市長をはじめとする市の職員5名、あわせて8名の委員で構成されております。	財政課	総務 財政
<b>(9)女性参画に関すること</b>						
44	寺前 コミュニ ティ センター	女性参画のことでお伺いします。女性登用に市当局はどう思っているのか。その割合が表に出てこない。	議会においても議会枠の農業委員を2名の女性の方に公募でお願いしています。女性の方に積極的に参加して頂ければよろしいのですが。今後、更に働きかけてまいります。	女性の管理職への登用は、平成17年度までの部長職任用以来、課長級までであり、且つ少数です。今後女性職員の研修を含めて、改善を施していく必要があると認識しています。 また、市の常勤職員以外の女性登用につきましては、「附属機関等の設置及び運営の基準に関する要綱」により、構成員の概ね3割を目指すこととしており、引き続き努力をして参りたいと考えております。	政策企 画課	総務 財政
<b>(10)角田・いらっしゃいプランに関すること</b>						
45	寺前 コミュニ ティ センター	角田・いらっしゃいプランの件ですが、自分(親)の土地に息子が家を建てようと思ったのだが、土地を買って建てないと対象にならないということがかかりましたそうです。小額でもよいので少しの補助をお願いしたい。人口増のためにも対象にして欲しい。	見直しを当局に打診します。	定住促進、角田・いらっしゃいプラン推進事業は、住宅取得助成事業をはじめ、企業立地の優遇制度等を制度化してきました。 このうち住宅取得助成については、ご指摘のとおり、土地を取得した上、住宅を取得することを条件としていまして、転入者等以外の方については、売買による土地の取得を条件としているものです。 これは、土地と住宅の取得において、そもそも支援がない方を対象としてきたもので、既に土地の利用について支援があつて定住する方までは対象とはしないとしております。 定住のための呼び水効果を考慮したときに、現制度よりも、対象者の幅を広げることは、財政の面からも難しいと考えております。	政策企 画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(11)集会所に関すること</b>						
46	中島下 公民館	中島上集会所の屋根瓦が3.11で壊れているので、修繕を申し込んだら、市との契約書を持って来いと言われた。手元にはないが、市の方になぜないのか。月に3回使用しているので早く直してもらいたい。	調べてみます。	中島上集会所は、市の普通財産となっております。 普通財産を行政区にお貸しするときには無償貸借契約を締結させていただき、この契約書には「物件の維持管理に必要な経費はすべて行政区が負担するものとする」旨の内容が明記されております。 もし文書で契約が締結されていないときには協議をすることとなりますが、ほかの普通財産との公平性を重視した相談になると思われま	財政課	総務 財政
<b>(12)市のホームページに関すること</b>						
47	野田生活 センター	市のホームページは、代わり映えしない。市民向けだけでなく、見ているのは全国、世界の方と認識し、催事、イベント、観光等を発信すべきではないか。	当局に伝えます。	平成26年度にトップ画面のリニューアル経費を予算計上しています。今後とも掲載情報の充実を図り、わかりやすい情報の発信に努めてまいります。 なお、観光情報発信サイトとして、ココカクダ <a href="http://www.kakuda-kankoubussan.jp">www.kakuda-kankoubussan.jp</a> にも情報を掲載しております。	秘書広 報室	総務 財政
48	野田生活 センター	各種申請書等を引き出せたら便利になる。	現在でも出せると思うが、たどり着くのが難しい。当局に伝えます。	市民の意見などを取り入れながら、シンプルな画面展開を検討してまいります。	秘書広 報室	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(13)旧角田女子高校跡地に関すること</b>						
49	野田生活センター	旧角田女子高校跡地は県と市とどちらのものか	県所有です。	宮城県が所有し、行政財産となっております。	政策企画課	総務 財政
50	桜自治センター	各所管の項目は市民の声をとりあげたものと理解していいのですか。例えば旧角田女子高校跡地の利用の件についてはどうなっていますか。	旧角田女子高校の跡地利用について、県の財産で、角田市だけでこうしたいというだけではすみません。県のほうも、計画は今のところはありません。角田市にとって、有効活用したい場合は、どのように利用したいのか、どんな利用価値があるのか、市民の方も含めて、協議を重ね、それと並行して県と協議を進めていきます。この跡地利用の検討委員会を立ち上げる必要あるのではないかと、そのような提言を考えています。	旧角田女子高校跡地の面積は、約4haあり、購入価格を想定すると、数億円は下らないと考えられます。 町なかの土地でありますので、遊ばせておくにはもったいなく思いますし、まちの風紀上も景観上も好ましくないと思っております。そういった意味では、建物については、できれば早く解体して欲しいと思っております。 しかし、県の財産を角田市が勝手に活用や計画をするわけにもいきませんから、県と改めて相談した方が良いと考えています。 この地域は、都市計画の用途地域で第1種中高層住居専用地域となっていて、建築物には用途制限があり、市の都市計画との整合性を図らなければなりません。 いずれにしても、今後、県との連絡を密にして、方向性を見出していきたいと考えております。	政策企画課	総務 財政
51	寺前コミュニティセンター	旧角田女子高校跡地の現在の利用状況について伺います。 (※出席者の発言・・・角田女子高は現在使用している。小体育館は部活動のバレー・バドミントン、グラウンドはサッカーで使用。大体育館とテニスコートは使用していない。)	遺体安置所にした後、大体育館は使用していません。	旧角田女子高校のグラウンドは、部活動のサッカー等で使用しており、体育館は、バレーやバドミントンで使用しておりましたが、震災後、体育館は使用されていません。 なお、体育館は、耐震補強を実施していないことも含め、平成26年4月以降も使用できない状況であると伺っております。	政策企画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(14)放射線に関すること</b>						
52	中島下 公民館	旧角田女子高校跡地に除染した土砂を埋めてあるが、今後どうするのか。	仮置き場にいつまで置くのかということは、放射線対策室に聞いても答えは得られません。見通しは立っていません。	現在、国からは、除去土壌の処分基準が示されていません。 処分基準が示されてから、処理を検討して行くこととなります。 旧角田女子高校跡地の場合は宮城県が処理を検討することとなります。	放射線 対策室	総務 財政
53	中島下 公民館	旧角田女子高校跡地を除染するのはおかしいのではないか。	県の判断でした。	旧角田女子高校跡地は、宮城県の管理施設で角田高校中島グランドになっています。 空間放射線量率の詳細測定の結果、平均値が国の基準値である0.23 $\mu$ Sv/hを超えたため除染が実施されております。	放射線 対策室	総務 財政
54	中島下 公民館	旧角田女子高校跡地の除染工事の時、工事の看板表示がなかった。市の方に言っても「県の工事だから」ととりあってもらえない。せめて県に対して取次ぐくらいはすべきではないか。	承ります。	平成24年度において宮城県が除染実施した施設は、角田高校(旧角田女子高校)、角田支援学校の3箇所で、除染のお知らせは、宮城県から行政区長を通じ西南町、立町、谷地町、新中島北、中島下、枝野1区の住民の方に文書でお知らせをしております。 工事看板の設置の件につきましては、宮城県にお伝えしております。 今後、誤解を招かない対応に努めてまいります。	放射線 対策室	総務 財政
55	寺前 コミュニ ティ センター	旧角田女子高校跡地に死体安置したため放射能の影響は大丈夫ですか。100年位だめだと聞いていますが、どう捉えていますか。	除染しており、測定結果では、大丈夫です。	平成25年5月11日に除染完了しています。除染直後の空間放射線量率は0.13 $\mu$ Sv/hとなっており、国の除染基準値である年間追加被ばく線量1ミリシーベルト(0.23 $\mu$ Sv/h)未満となっております。 なお、死体を安置したことによる放射能の影響は、全くありません。	放射線 対策室	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
56	南町 公民館	放射線対策で、丸森町と角田市の対応が違っている。どこで線引きをしたのか、市や議会はどう対応したのか。市民にどうやっているか見えないので、情報を知らせて欲しい。	12月定例会で、放射能対策の問題を調査し、国や国会へ意見書を提出しました。	<p>原発事故被災者支援法の支援対象地域や施策の基本事項は、平成25年10月11日に閣議決定されています。</p> <p>角田市と丸森町の違いは、丸森町に居住していた避難者のうち、原発事故により避難して二重生活を強いられている母子避難者に対しての高速道路の無料措置を実施するとなっておりますが、角田市はこの無料措置が該当していません。そのほかは丸森町と同じとなっております。</p>	放射線 対策室	総務 財政
57	南町 公民館	地域内の放射線量を定期的に測り、定点計測をしているのか。	定期的に毎月1回定点で計測して市民の皆様に市からのお知らせとして、市のホームページで公表しています。	市内1キロメッシュ140箇所と小中学校、保育所、幼稚園、児童館、児童センター、中央公園、台山公園等の同じ場所を定期的に測定しております。	放射線 対策室	総務 財政
58	南町 公民館	放射線量の測定は、月1回でなくもっと多く計測できないか。	要望として承ります。	<p>市内1キロメッシュ140箇所については、平成23年8月から月1回測定、小中学校、保育所、幼稚園、児童館、児童センター、中央公園、台山公園等については、平成23年5月から、週1回測定を行ってきました。</p> <p>小中学校等については除染が終了しており、また変動が小さくなっていることから、平成25年12月27日付けの回覧でお知らせしているとおり、平成26年1月からは、測定間隔を月1回に見直しました。当分の間は月1回の測定で良いと考えております。</p>	放射線 対策室	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
59	老ヶ崎 集会所	除染計画はどうなっていますか。	除染計画は0.23 $\mu$ Sv/h以上の所を対象にやっています。平成24年度は小中学校等の公共施設、平成25年度は公園道路等、平成26年度は住宅・農地等の計画です。ホットスポット等を今年は調査していく方向になっており、市全体で140箇所についての汚染マップを作成しております。	子どもが利用する施設から除染を進めています。平成24年度は、小中学校、保育所、幼稚園、児童館、児童センター及び隣接施設の除染を実施しました。 平成25年度は子どもが利用する公園、児童遊園、広場等の調査を行い、平均線量0.23 $\mu$ Sv/h以上の施設及び局所的に線量が高い所の除染を行っております。 平成26年度は、学校付近の通学路の調査及び除染、市が管理する公共施設、行政区が管理する公民館・集会場の調査及び除染、住宅の放射線量調査を予定しております。	放射線 対策室	総務 財政
60	横倉自治 センター	除染作業の今後のスケジュールですが、もう少し詳しく説明をお願いします。	除染作業の今後のスケジュールですが、今年度は学校・公園などを行ってきました。平成26年度は各家庭、全世帯の線量を計って0.23 $\mu$ Sv/h以上の住宅については除染を行う計画です。詳しい内容等は放射線対策室から公表されております。	平成26年度は、通学路の調査及び除染、市が管理する公共施設や行政区が管理する公民館・集会場の調査及び除染、住宅の線量調査を実施予定です。 住宅は市内全体で約10,000戸となるため、最初に行政区・街区・字名等による区域設定を行い、区域ごとに数件の住宅の線量測定を実施し、次に平均線量が0.23 $\mu$ Sv/h以上の住宅がある区域で線量の高いところから順次詳細調査を実施することで考えております。 平成26年度の除染実施方針については、角田市のホームページに掲載いたします。	放射線 対策室	総務 財政
61	中島下 公民館	除染の優先順は理解できるが、後になるほど線量は下がる。かつて除染対象であっても、0.23 $\mu$ Sv/h以下になったら、除染はしないのか。	人手不足もあり、計画が若干遅れています。基準以下に下がれば、除染はしません。	除染は国の補助事業により実施しております。国の除染の長期目標は、年間追加被ばく線量が1ミリシーベルトとなっており、時間当たりになると0.23 $\mu$ Sv/hになります。 国の基準では測定結果の有効期間が概ね6ヶ月とされておりますので、詳細測定時点での平均線量が0.23 $\mu$ Sv/h未満の場合は、除染を行う必要がない施設として判断されることとなります。	放射線 対策室	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
62	桜自治センター	除染について、除染した土を入れたシート袋の耐用年数は何年ですか。	耐用年数については、確認します。	遮水シートや遮水性のある土のう袋は、地下保管であり、日光や風雨にさらされないことから、数十年以上は持つといわれています。 一度土に吸着した放射性セシウムは水に溶け出さないとされていますが、環境省除染関係ガイドラインに基づき、安全性を高めるための保管方法としています。	放射線対策室	総務 財政
63	枝野自治センター	除染後の校庭の土砂の入替え具合が悪い。議会で調査して欲しい。	持ち帰り検討します。	入れ替えた土砂の質については問題はありませんが、なじむまでには相当の時間がかかるようです。 水はけが悪い等の校庭については、随時学校と相談しながら、維持管理として対応しております。	教育総務課	教育 厚生
64	老ヶ崎集会所	薪の灰の線量はどうなっていますか。その灰は個人で管理して下さいとのこと。個人的に大変なため川や山に捨てています。回収するのを待ちきれなくて捨てている方もいます。	8,000ベクレル以上になると角田市の扱いではなく、国の管理です。 薪風呂に関して今後調査します。廃棄物の管理実態を調査すべきと考えます。持ち帰り当局に伝えます。	平成25年5月1日から、市内のご家庭で薪を燃料とした風呂やストーブや、木炭などの使用状況と焼却灰の保管量等の実態調査を実施いたしました。 調査の結果に基づき、焼却灰の放射能濃度測定を実施し、8,000ベクレル以下の焼却灰については、市で回収を行ない角田衛生センターで一般ゴミと混焼を行っています。 8,000ベクレル以上の焼却灰については、指定廃棄物になりますので、引き続き家庭で保管いただくようお願いをしています。 平成26年度も家庭から出る焼却灰回収を予定しております。 焼却灰の保管については、川や山に捨てないよう広報かくだ等で周知をしております。	放射線対策室 生活環境課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
65	北郷自治センター	江尻橋の下の放射線数値が非常に高くなっている。福島県の方から流れて来た土砂が堆積しているのだから、このことについて議論しているのか。丸森町や亘理町と共同で考えていく必要があると思う。	市では除染計画に沿って実施していますが、河川に関しては国との権限問題もあるので、今後調べてお知らせします。	環境省で定期的に1都8県の公共用水域における放射性物質のモニタリングが実施されており、測定結果は環境省のホームページで確認することが出来ます。 阿武隈川については本流分で右岸、左岸合わせて12箇所の放射性セシウム濃度、空間放射線量、6箇所から採水した水の放射能濃度が測定されており、角田市内では東根橋の左岸と右岸が調査地点となっております。 現在、国等からは河川の除染方針が示されていないため、国の管理施設である阿武隈川などの除染実施計画はありません。	放射線対策室	総務 財政
66	西根自治センター	阿武隈川にセシウムが多いということが新聞にりましたがどのように対応していますか。	水ではなくて、泥の数値が高いようです。対応として、土地改良区での揚水は泥水を上げないようにしております。川全体を改修するわけにはいかないし重大なことではありますが、残念ながら不可能です。	議員回答のとおりです。	放射線対策室 農政課	総務 財政
67	南町公民館	除染作業ですが、水田に散布されるものは、角田市で補助するとのことですが、東京電力へ賠償請求すべきではないか。今までの公共施設などの除染もやっているが、どうなっているのか。	除染費用は、東京電力へ賠償請求します。	東京電力福島第一原子力発電所の事故に起因する放射性物質の拡散等によって生じた放射線対策に係る経費については、国庫補助金を除いた金額を損害賠償請求することとし事務を進めています。平成23年度分については、平成23年12月27日に1次請求、平成26年3月12日に2次請求を行っております。 水道事業については、平成23年8月24日に1次請求、平成24年12月19日に2次請求を行っております。 今後は職員人件費や平成24年度以降の経費について順次請求を進めてまいります。	放射線対策室	総務 財政
68	南町公民館	大雨の後に農業用水を揚げている。放射能は大丈夫なのか。	土地改良区の関連もあり、調査します。	大雨後の淀んだ農業用水を測定いたしました。が、不検出でした。	農政課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
69	中島下 公民館	塩化カリ肥料は放射能を抑えるためなのか。	その通りです。	塩化カリ肥料を散布することにより、水稻への放射性物質の吸収を抑制することができます。	農政課	産業 建設
70	東根自治 センター	平成26年度も塩化カリ肥料を散布予定とあるが、10a当たり何kgなのか	2月定例会で決定されると思いますが、10a当たり20kg。対象面積は水田が2,909ha、大豆300ha、散布確認等の補助10a当たり400円も含め、総予算は6,800万円を予定しています。	平成26年度においても、水稻・転作大豆とも10a当たり20kgを生産農家へ配布し、散布する予定です。	農政課	産業 建設
71	北郷自治 センター	塩化カリ肥料について、散布はいつまでする予定なのか。農作業の手間のこともあり、そろそろいいのではとの声もある。	今年で3年目ですが、放射能値を測定しながら判断していくことになると思います。	平成26年産米について、生産圃場には塩化カリ肥料の散布を行います。 平成27年産以降については、引き続き散布する方針としていますが、散布量等については、今後、関係機関と協議の上、対応してまいります。	農政課	産業 建設
72	桜自治 センター	平成26年度も塩化カリ肥料を散布するのですか。	平成26年度も行う予定です。ただ、いつまで散布すればいいのかという議論は残ります。	平成26年産米について、生産圃場には塩化カリ肥料の散布を行います。 平成27年産以降については、引き続き散布する方針としていますが、散布量等については、今後、関係機関と協議の上、対応してまいります。	農政課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(15)財政調整基金に関すること</b>						
73	東田町 公民館	財政調整基金が20億円近くあると聞いた。基金残高は多ければいいというものでもない。積み増しすることだけでなく、投資的経費との兼ね合いが大事である。	震災復興分は別として、長年の不況・財政難のあおりで投資的財源が縮小してきたのは事実です。財政調整基金は政策上その年度により増減します。平成26年度は、市民センターや給食センター、その他重要事業が控えていますので、財政調整基金は大分取り崩されるものと思います。	財政調整基金は、第5次角田市長期総合計画に基づく主要な事業の財源の一部となっております。 平成26年度は、市民センター整備事業など、歳出の増加で財政調整基金から8億6,000万円を取り崩して不足財源を補っています。 さらに、平成26年度中には学校給食センター整備事業費の追加も想定されることから、平成26年度末では10億円前後になることが見込まれます。 平成27年度は、財源不足額が約10億円となることが見込まれております。	財政課	総務 財政
<b>(16)歴史に関すること</b>						
74	東田町 公民館	郷土資料館の利用について市民の財産なのだから、もっと市民が利用しやすい方向に持っていくべきである。毎年同じような展示をやっていると思う。協働のまちづくりの点からも、市民の声を聞くべきである。	地元商店からも同じ趣旨の意見を聞いています。まちの活性化に利用したいと思っても、制約が多くて使えないということです。管轄を教育委員会から移すことを検討してもいいと思います。	平成26年度において、郷土資料館の利活用を再検討すべく、体制等を強化する予定です。	生涯学 習課	教育 厚生
75	老ヶ崎 集会所	老ヶ崎に古い薬師堂があり、その中の仏像を修理してもらいたい。教育委員会、仏師、多賀城市の資料館の学士院に見てもらいましたが、その仏像は約1000年前のものらしいです。予算がかかるので調査してもらいたい。	教育委員会に確認します。  ※2月18日生涯学習課に確認・・・古くに作られた貴重な仏像である。修繕の為、補助事業等の調査を行ったが、最終的に地元関係者の同意を得られず中断した経緯があるとのことでした。	議員回答のとおりです。 関係者の皆様に相談のうえ、修繕を決定された場合には、ご相談をお願いします。	生涯学 習課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(17)市民センターに関すること</b>						
76	桜自治センター	角田保育所を平成30年に建て替える事業に関連して、角田市市民センターの駐車場不足の解消をどのように考えていますか。	現在、保育所があっても、約80台近くは駐車できます。角田保育所は平成30年に立替え予定です。その際、場所は移動するとは聞いていますが、正式に議会にかかっているという点で、確かなことは言えません。	改修後の市民センター駐車場の確保については、大きな課題です。 平成26年度には、市民センター北側の私用地を購入し、駐車場として整備する計画をしております。	生涯学習課	教育厚生
77	横倉自治センター	新しい市民センターの駐車場のスペース確保は大丈夫ですか。	文教地区としているので、保育所の移転も含めて考えていかなければならないと思います。喫緊の課題として駐車場の解決策を考えていきたいと思っています。当局では、周辺の住宅、空き地、畑、旧テニスコート、中央広場等を検討中のように、議会としても関わってまいります。	改修後の市民センター駐車場の確保については、大きな課題です。 平成26年度には、市民センター北側の私用地を購入し、駐車場として整備する計画をしております。 暫定的には、既存の駐車スペースのほかに、旧健康センター跡地、中央広場の駐車場等を利用していきたい。	生涯学習課	教育厚生
<b>(18)総合体育館に関すること</b>						
78	藤尾自治センター	総合体育館の開館の件ですが、各種行事等で予約をしても時間にならないと開けないし、融通も利かない現状があり、各種大会の準備等も含めますと大変不便であり何とかならないものなのか。また、事前に分かっている大きな大会やイベント等において、角田駅から総合体育館までのバス送迎も必要なのではないかと思います。	総合体育館等の開錠時間については基本的には定めはあります。それらを利用する各種大会やイベントにおいてまちまちであり、その準備等で早い開錠が必要であれば、事前の予約段階で地域振興公社の方に話をいただければ対応できるものと思います。それらを含め利用者の視点に立ち利便性の確保という観点から持ち帰り要望します。 また、大きな大会・イベントにおいてのシャトルバス送迎については、利便性の確保という点からは一定の効果は認められると思います。一方で現実的なコスト・経費の負担などの問題も伴うことから、慎重に検討していきます。	議員回答のとおりです。 開錠については、事前に指定管理者とご相談をお願いいたします。 送迎バスについては、市が主催する事業のほか、共催・後援などの大イベントにも利用しておりますが、当施設を利用する団体のための利用については、財政的、物的、人的確保の面からも困難と思われます。	生涯学習課	教育厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任委員 会
<b>(19)自治センターに関すること</b>						
79	南町 公民館	昨年11月のまちづくり懇談会で自治センターを教育委員会から市長部局に移すことで説明がありました。実施するに当たり、12月の議会に議案として提出されましたが、当局は時期尚早とのことで、この件で説明願いたい。	総務財政常任委員会で審議しましたが、自治センターまた多くの皆様に理解されていません。市長部局へ移すのはいいが、まだ市民への説明が十分でなく理解されていないようなので、当局が自ら議案を取り下げました。議会で否決したとのことではありません。	平成26年4月から、現在の社会教育法に基づく公民館としての自治センターを、地方自治法に基づく公の施設とする旨の条例案を平成25年12月議会に提案いたしました。 しかし、議会との議論の中で、提案当初思っていたよりも、市長管理の公の施設にすることへの理解がまだ乏しいとの判断で、もう少し議論を深め、気運を醸成させた上で、改めて提案した方がよいとの判断により、条例案を撤回いたしました。	政策企画課	総務 財政
80	角田自治 センター	自治センター条例が取り下げられたのはなぜか。	この条例案は、自治センターの役割のうち生涯学習に関するものを教育委員会から市長部局に委任して管理を一本化し、将来的に指定管理制度を導入するためのものですが、「各センター長はじめ現場の理解がまだ不十分であり、時間をかける必要がある」との、議会側の過半の意見に基づき取り下げたものです。	平成26年4月から、現在の社会教育法に基づく公民館としての自治センターを、地方自治法に基づく公の施設とする旨の条例案を平成25年12月議会に提案いたしました。 しかし、議会との議論の中で、提案当初思っていたよりも、市長管理の公の施設にすることへの理解がまだ乏しいとの判断で、もう少し議論を深め、気運を醸成させた上で、改めて提案した方がよいとの判断により、条例案を撤回いたしました。	政策企画課	総務 財政
81	寺前 コミュニティ センター	自治センター条例、なぜ取り下げたのですか。	現在は、教育委員会の所管です。自治センター条例の第3条の中に社会教育事業を行うこととなっています。その第3条の中に協働のまちづくりを入れ、市長部局の所管とする条例改正の提案でした。しかし、総務財政常任委員会での審議途中で、関係者への説明不足のためとして取り下げられたものです。	平成26年4月から、現在の社会教育法に基づく公民館としての自治センターを、地方自治法に基づく公の施設とする旨の条例案を平成25年12月議会に提案いたしました。 しかし、議会との議論の中で、提案当初思っていたよりも、市長管理の公の施設にすることへの理解がまだ乏しいとの判断で、もう少し議論を深め、気運を醸成させた上で、改めて提案した方がよいとの判断により、条例案を撤回いたしました。	政策企画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
82	桜自治センター	広報かくだの市長日誌「社会教育と地域づくり」の中で、議会第370回定例会のことが触れられている。「角田市自治センター条例の制定」(議案第66号)議会側から時期尚早との指摘があり、再検討を要するため議案を撤回すると記述されている。議会側と何があったのかお聞きします。	市の方としては、各地区なり、いろんな会合で、自治センターの条例を改正して、市長部に一本化し(教育委員会所管ではなく)、まちづくりで効果をあげていき、明確な体制にもっていきたいという主旨でした。併せて、将来的に民間委託というか、指定管理者にしていくという部分もあり、また現場の皆さんの理解なり、不安解消が不十分というのが議会の過半数の捉え方でした。	平成26年4月から、現在の社会教育法に基づく公民館としての自治センターを、地方自治法に基づく公の施設とする旨の条例案を平成25年12月議会に提案いたしました。 しかし、議会との議論の中で、提案当初思っていたよりも、市長管理の公の施設にすることへの理解がまだ乏しいとの判断で、もう少し議論を深め、気運を醸成させた上で、改めて提案した方がよいとの判断により、条例案を撤回いたしました。	政策企画課	総務 財政
83	角田自治センター	角田自治センターは、他と比べて仕事の種類も量もたいへん多い。職員数をもっとあればと感じている。給与も改善すべきではないか。各議員ももっと足を運んで、現場の状況を見てもらいたい。	承ります。	市民と行政の協働によるまちづくりを推進していく観点から、今後の自治センターのあり方を再検討することとしておりますので、職員数及び待遇については、ご意見を参考にさせていただきます。	生涯学習課	教育 厚生
84	角田自治センター	丸森町では、指定管理者制をとっており、センター長で20万円、職員で15万円、僅かながらボーナスもあると聞いている。議会でも他の自治体の状況を調査し、指定管理の長所短所も含め、角田市としてのビジョンを当局に提言してもらいたい。	承ります。	市民と行政の協働によるまちづくりを推進していく観点から、今後の自治センターのあり方を再検討することとしておりますので、職員数及び待遇については、ご意見を参考にさせていただきます。	生涯学習課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
85	北郷自治センター	北郷自治センターの会議室は夏暑くて話し合いもできないほどである。エアコンを取り付けてもらいたい。(出席者発言・・・北郷自治センターとしても要望しています。市では自治センターの改修工事の点検に入っています。北郷自治センターは昭和47～48年建築なので、早い時期の改修になると思います。)	承ります。	自治センターの改修整備計画の中で検討してまいります。	生涯学習課	教育 厚生
86	東田町公民館	自治センターは市の機関であり、市民と対話する最前線である。その意味からも全て臨時職員でまかなうことはいかかなものか。臨時職員が正職員の役割と責任を負うことになる。市の考え方を市民に伝える役割もあるから、正規職員の指揮監督のもと運用するのが望ましい。職員の待遇改善も必要だが、仕組みを考える方が先ではないか。	貴重なご意見だと思います。今後も協議を重ねていきます。	今後の自治センターのあり方を再検討する中で、ご意見を参考にさせていただきます。	生涯学習課	教育 厚生
87	桜自治センター	桜児童館、桜自治センターはだいぶ古くなった。築40年経過している。どのような考えを持っているのか。全体を考えるならば、桜児童館、桜自治センターをコミュニティーセンターのところに建築してもらうことが理想的だがどうか。議会のほうからも強く働きかけて欲しい。	耐震調査をしていきます。順次、優先順位を決め、改修していきます。順番待ちの状態です。長寿命化を図って、今後も使用していく方向です。当局に要望していきます。	自治センターについては、整備計画を立てる際に、頂戴したご意見を参考に改築も視野に入れ検討してまいります。 児童館については、改築して児童センターになっております。	生涯学習課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
88	枝野自治 センター	これからの自治センターのあり方を吟味してください。	持ち帰り検討します。	<p>広報かくだ平成26年1月号の市長日誌にも書きましたが、公民館事業を超えた地域づくりの広範な業務をいつまでも教育委員会が所管していくような状態は、地域自治を推進していく観点から、本来の姿でないことは明らかであるために、それを是正する条例案を提案したものです。</p> <p>提案に至るまでの説明や理解が足りないのではないかとこの議会からの指摘により、当該条例案を撤回いたしました。今後の方向性に間違いはないと確固たる考えであり、市の総合計画にも掲げている、「自治組織を育み、考え、行動するための規範となる(仮称)角田市自治基本条例」制定議論と併せて、市民のみなさんに議論をいただきながら、その成果の一つとして、改めて自治センター条例を公の施設として、市長が管理する施設にしたいと考えております。</p>	政策企 画課	総務 財政
<b>(20)更生保護に関すること</b>						
89	枝野自治 センター	更生保護会の運営資金がないので、活動できないので、予算化して欲しい。	持ち帰り検討します。	市としては「社会を明るくする運動」等、社会福祉課で予算化しておりますが、地区毎の活動については地区内でご検討願います。	社会福 祉課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
(21)高齢者福祉に関すること						
90	桜自治センター	グループ老人ホームをどういう経緯で梶賀(太田歯科医院脇)に作ったのか。	グループ老人ホームは認知症対象の施設です。事業者がやりたいと手を上げるからこそできる部分があります。特定の地域に偏らないよう配慮するなど、入札制度の手続き中で決定したものです。	角田市が募集した地域密着型サービス事業者に応募のあった8社から建設予定地を含むプレゼンテーション及び企画提案説明を受け、平成25年1月に角田市地域密着型サービス事業選定委員会で選定されたものです。	社会福祉課	教育厚生
91	枝野自治センター	待機児童ならぬ待機老人の対策はどうか。旧小田小学校を特別養護老人ホーム等に改築して利用できないですか。	老人ホームのことですが、現在、岡駅前に特老を建設しています。民間と行政とで今後考えていかななくてはならない課題だと思います。議会でも十分検討してまいります。	平成26年6月に100床の特別養護老人ホームが開所する予定です。旧小田小学校の活用については、小田地区で検討されているところであり、又、特別養護老人ホーム等の介護施設は設備や部屋の広さなど法律で細かく定められており、改築は適さないと考えております。	社会福祉課	教育厚生
92	枝野自治センター	予約しても待ち人数が多くて大変です。家族が崩壊しますので市独自の実態の調査をお願いします。	重要な問題なので宿題にしたいと思います。	平成26年度中に第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定するため、平成25年度に65歳以上の市民2,000人を対象としたアンケート調査を実施しております。	社会福祉課	教育厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
(22)子育て支援・保育所に関すること						
93	小田自治センター	子育て世代に定住してもらうように、保育料無料とか小学校まで医療費無料とかの手立ては行えないのか。空き家が結構多いのでこれを利用したりできないのか。	角田・いらっしやいプランとか、空き家の対策も行っているのですが、市外の方に対するアピールがよくできていません。小学6年生までは通院、入院の窓口負担の医療費は無料で、中学生は入院の窓口負担が無料となっています。	保育料については、平成23年7月から見直しを行い、仙南地域の近隣市町と比べ、低い水準となっております。 また、子ども医療費助成については、平成23年10月から助成対象を拡充しており、通院は、就学前から小学校修了まで、入院は、就学前から中学校修了まで対象としております。  定住促進と空き家の有効活用を図ることを目的として、平成24年9月から「角田市空き家バンク事業」を展開しています。市のウェブページに市内の空き家情報(売却・賃貸)を掲載し、移住・定住を希望する方に情報提供する制度です。これまでに、8件の登録があり、7件の売却・賃貸契約が成立しました。制度を多いに活用していただきたいと思いますが、空き家の登録数がなかなか増えない状況です。市内に住める空き家、売りたい空き家をお持ちの方は、空き家バンク登録事業者へ連絡の上、登録をお願いします。	子育て支援課企画課	教育厚生
94	中島下公民館	保育所の待機児童について。認可外保育所には助成があるのか。受け入れに余裕はあるのか。郡部の人は距離の関係で利用しづらいのではないのか。	認可保育所(中島・角田)の場合は、収入等の条件により15段階の保育料があり(無料を含め16段階)、認可外の場合は収入などに関係なく定額の補助があります。余裕については、ちびっこランドの場合、保育士の確保がネックになっています。国の方針に基づき平成25年度から子ども・子育て会議を立ち上げ、待機児童解消のため、小規模保育ができる方向で検討しています。	4歳未満児の保育に欠ける乳幼児の福祉の向上を図るため、認可外保育施設に対して「低年齢児保育施設運営費補助金」を交付しております。また、各地区では午後3時まで児童館及び児童センターで、幼児保育を実施しております。	子育て支援課	教育厚生
95	北郷自治センター	待機児童対策について。保育士の応募がないのは、募集方法ではなく人件費の基準額に問題があるのではないのか。待遇改善について、議会と当局で話し合いをしているのか。	教育厚生常任委員会が担当課と話し合いをしています。新規募集の保育士だけを対象に給与を設定するわけにはいきません。また、他の部署の職員・臨時職員との整合性もあり、難しい要素があります。平成26年1月に2名の保育士が増えることになっています。	保育士の待遇改善については、近隣市町の状況等を踏まえ検討してまいります。	子育て支援課	教育厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
96	東田町 公民館	待機児童について保育士の募集に応募者がいないとのことだが、応募者がいなければ定員を増やせないのではないか。待遇が良くないからではないのか。	待遇改善については、議会でも議論し、常任委員会で当局と意見交換しています。保育士2名が1月中に採用決定とのこと。	保育士の待遇改善については、近隣市町の状況等を踏まえ検討してまいります。	子育て 支援課	教育 厚生
97	西根自治 センター	待機児童数のことですが、合計6名、何歳児を受け入れたのですか。なかなか解消されないのではないのでしょうか。	調査して報告します。定員120名に対し140名を無理やり詰め込んでいるではありません。民間の保育所と公立の連携して進めていかなければならない面もあります。職員の処遇改善をしながらしっかりとやっていかなくてはならないと考えております。	臨時保育士を2名採用し、平成26年1月から角田・中島両保育所で、0歳児を3名ずつ受け入れております。	子育て 支援課	教育 厚生
98	西根自治 センター	120名のところ140名では条例違反ではないのか。	国が緩和策をだしていることによって、その範囲内なので違反ではないということになります。	受入児童の弾力化により、入所定員に対して保育士数及び施設面積等が基準内である場合に限り、定員の2割増まで受け入れることが認められております。	子育て 支援課	教育 厚生
99	西根自治 センター	保育士の場合は専門職なのだがなぜ給料が安いのでしょうか。なりてがない位の低い賃金で採用するのは間違いではないのでしょうか。	今、保育士は技術職ではなく一般職になっています。全員が安いのではなく、不足している方の臨時の保育士さんが安いのが実態です。一般社会では、前よりも保育士の待遇が良くなってきております。	保育士の待遇改善については、近隣市町の状況等を踏まえ検討してまいります。	子育て 支援課	教育 厚生
100	寺前 コミュニ ティ センター	待機児童対策の件ですが、現在27名ということですが、すべて解決するとは思わないのですが、当事者は大変困っています。平成30年まで待つられないので、定員増を図って、いつでも安心して頼めるようにして欲しい。	0歳児15名ということになると保育所の面積や保母1名に対して児童3名なので公の認可保育所を作らなければならないと思います。大変な問題で、同感です。受け皿を作らなければいけないと思います。議会でも重要事項として考えております。更に、当局に強く求めてまいります。	平成26年度より中島保育所の子育て支援室とフリースペースを保育室へ転用し、入所定員を140名から170名へ変更して待機児童の解消を図ることとしております。	子育て 支援課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(23) デマンドタクシーに関すること</b>						
101	小田自治センター	デマンドタクシー等を中核病院へ運行して欲しい。	中核病院としてはバスの運行はできません。やるなら自治体で運行となりますが、民業圧迫等の問題があります。通院している人は意外に少なく、移動手段がない見舞いの方などからの要望かと考えます。	<p>デマンド型乗り合いタクシーは、これまでの乗合バスに替え、ドア・ツー・ドアの新しい交通システムとして、平成19年度から始めた地域内公共交通です。</p> <p>開始当初は、商店街の活性化を目的とした側面もあり、商工会が事業主体となり、当該交通システムを運行して参りました。その結果として、大河原町の様な商圏の確立している地域への乗り入れは見送った形でのスタートでした。</p> <p>平成26年1月からは、市が事業主体となったことにより、商工振興の面から、より福祉的な領域へ移行する意味合いが大きくなっていくことが想定されます。</p> <p>ご質問の中核病院への乗り入れについて、よく検討し、必要性が明らかになった場合には、市内関係者、大河原町や同町の交通機関等も含めて、協議をして参りたいと考えております。</p>	政策企画課	総務 財政
102	老ヶ崎集会所	中核病院へ行く時のアクセスの問題ですが、デマンドのようなものを考えているのかどうか、お聞きしたい。毎日でなくともよいので対策願いたい。	デマンドタクシーは市外への運行は難しいようです。市でも検討していない訳ではなく、近隣市町との共同運航など検討したいと言っております。陸運局の縛りもあるようなのですが再度提言してまいります。	<p>デマンド型乗り合いタクシーは、これまでの乗合バスに替え、ドア・ツー・ドアの新しい交通システムとして、平成19年度から始めた地域内公共交通です。</p> <p>開始当初は、商店街の活性化を目的とした側面もあり、商工会が事業主体となり、当該交通システムを運行して参りました。その結果として、大河原町の様な商圏の確立している地域への乗り入れは見送った形でのスタートでした。</p> <p>平成26年1月からは、市が事業主体となったことにより、商工振興の面から、より福祉的な領域へ移行する意味合いが大きくなっていくことが想定されます。</p> <p>ご質問の中核病院への乗り入れについて、よく検討し、必要性が明らかになった場合には、市内関係者、大河原町や同町の交通機関等も含めて、協議をして参りたいと考えております。</p>	政策企画課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(24)中核病院・病院に関すること</b>						
103	小田自治 センター	中核病院の救急救命センターの負担はどのようになっているか。	中核病院は4自治体(角田市、大河原町、柴田町、村田町)以外の患者さんでも受け入れます。新しく建設する夜間の診療所は利用者の割合で各自治体に負担してもらっています。	中核病院の救命救急センターの負担については、救急医療の負担基準により、みやぎ県南中核病院企業団の構成市町で均等割、人口割、利用者割の管理費割合で負担しております。 ※「新しく建設する夜間の診療所」については、(仮称)平日夜間急患センターのことと思われます。このセンターの設置者は大河原町で、設置場所はみやぎ県南中核病院敷地内です。市町での負担につきましては、センターの会計年度の収支差額に不足が生じた場合に、仙南2市7町が、受診者数の割合に応じて負担をすることとなります。	健康推 進課	教育 厚生
104	角田自治 センター	中核病院に構成市町以外からの救急患者も受け入れざるを得ない。これが増えれば採算も悪化すると思うが、何か検討しているのか。全国の公立病院の7割が赤字であり、他の市町からも負担させることを検討すべきではないか。	承ります。	救急診療体制には、人件費と医療機器購入等の高額な費用がかかるため赤字になると考えられますが、他の市町村が負担金を支払うことの同意は困難と思われます。 構成市町(1市3町)の住民が、中核病院以外の医療機関に救急搬送されたり、救急外来を利用していることもあります。	健康推 進課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会 総務 財政
105	南町 公民館	市内病院の救急患者の受け入れ体制と中核病院との関係及び市内病院の休日の割り振りですが、救急患者は大半が中核病院に行っているようですが、市内病院での受け入れ体制はどうなっているか。 また、救急隊の搬送体制の整備もお願いします。	現時点では、救急車をお願いして中核病院へ行くのが最善と考えます。	救急患者の受け入れについては、救急隊が現場到着し患者の状態を観察後、その患者に対応できる病院を選定し搬送しています。  休日当番医の割り振りは、角田市医師会の協力を得て実施しています。 平成24年度の受診者数は、内科が2,194名(内角田市民1,408名)、外科が743名(内角田市民417名)となっています。 救急業務は、仙南地域広域行政組合の消防本部で、消防署、消防出張所を配置し救急業務を実施しております。 消防や救急業務に関する質問や要望につきましては、角田消防署にお尋ねください。	防災安全課 健康推進課	
106	枝野自治 センター	中核病院に入院しましたが、すぐに退院させられたので、もう少しおいてもらいたい。そうするのであるならば、近くの医院に紹介するような形にしてもらいたい。	強く要望していきます。	中核病院は、二次救急病院として、市内の医療機関と連携して救急医療にあたっています。 急性期が過ぎ、病状が安定したら紹介元の医療機関に転院、または、地元等の医療機関へ逆紹介となります。	健康推進課	教育 厚生
107	小田自治 センター	不足している看護師の養成学校を中核病院の付属として作って頂きたい。	要望として承ります。	中核病院では看護師等奨学金制度を実施。看護師、助産師として勤務しようとする方に対し、就学のための奨学金を貸付けています。 一定の期間中核病院に看護師等として勤務した場合には、返還免除もあります。	健康推進課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
108	南町 公民館	中核病院と町医者との連携を考えて頂きたい。特に角田市では小児科医がないので、検討してください。角田市への小児科の招聘をお願いする。	小児を診る医者はいませんが、少ないので中核病院に医者を増員しています。小児科だけは、中核病院で紹介状がなくても診察しているので利用ください。当局の努力により角田市に耳鼻科医は来て頂いています。	中核病院は、24時間365日対応する二次救急病院となっています。地域のかかりつけ医と連携し、役割を分担しています。初期の診療はかかりつけ医で、高度な医療等が必要な場合は、かかりつけ医から紹介してもらい、受診することとなります。 角田市に小児科を標榜している医療機関は、4つ(1病院3診療所)あり、小児科専門医は近隣市町にもおりますが、中核病院は紹介状が無くても受診できます。	健康推 進課	教育 厚生
109	南町 公民館	休日当番医の割り振りは、角田市と丸森町で一緒にやっているが、これでもいいのか。検討はされているのか。	休日の場合は、角田市、丸森町で当番制をひいてやっている。患者さんは年間400件から500件位です。	休日当番医の割り振りは、角田市医師会の協力を得て実施しています。 平成24年度の受診者数は、内科が2,194名(内角田市民1,408名)、外科が743名(内角田市民417名)となっています。	健康推 進課	教育 厚生
110	南町 公民館	夜間、角田市に医者が少ない。その対応は。	平成26年秋までに、中核病院の駐車場に夜間診療所ができます。角田市は夜間に医者はいるほうです。夜間診療の費用は各自治体での利用者割りとなります。	議員回答のとおりです。 また、市では、角田市医師会の協力を得て、夜間の一次医療を実施しております。 実施医療機関は、市内3病院と5診療所です。 診療時間は、午後5時30分～翌朝午前7時30分です。	健康推 進課	教育 厚生
111	桜自治 センター	インフルエンザの予防接種について、いくらでも負担の少ない方向でやって欲しい。(角田市:1人3,500円、周辺で3,000円と聞か)議会の方からも働きかけて欲しい。	確かに市町村によって、値段の差があります。各行政によって、負担の違いがあることからくるものです。どの市町村でも低い負担で受けられることが理想です。当局に伝えます。	インフルエンザの予防接種については、任意接種のため保険診療外となり、接種料金は医療機関により異なります。 市で実施しているインフルエンザの定期予防接種の対象者は、満65歳以上の方となり、個人負担を1,000円としています。	健康推 進課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(25)結婚支援に関すること</b>						
112	南町 公民館	結婚相談、婚活事業をやられています が、結ばれた方が少ないと聞いている。 しっかりとした窓口を設けているの か。	ナインティナインお見合い大作戦の結果です が、1組の方が結婚され、お付き合いされてい る方が2組います。市では、平成25年度2回に わたりお見合いパーティーを開催しています。 今後、年2回定期的に行う予定です。市の人 口増加や活性化に結びつける施策として力を いれるとのことです。	平成25年度から市民相談員2名を配置し、これ までの消費生活相談業務に加え、結婚相談業務 も担い、相談窓口の体制を整えております。	生活環 境課	教育 厚生
113	角田自治 センター	人口減少が続いている。市には結婚 (婚活)問題に本腰を入れた取り組み をしてもらいたい。	市では、結婚コーディネーターとか、結婚希 望者を登録するとか、4件ほどのアイデアが あり、平成25年度から稼動しています。	平成25年度から、結婚を希望する独身者の出 会いの場づくり、婚活セミナー、かくだ婚活バンク 登録制度、みやぎPISAによる結婚相談会を行 い、結婚活動を推進しております。	生活環 境課	教育 厚生
114	東田町 公民館	お見合い大作戦について、何人ゴー ルインしたのか。	2組と聞いています。そのうち1組が2月に挙式 とのことでした。	昨年2月に開催したテレビ番組「角田の花嫁・お 見合い大作戦」において17組のカップルが誕生 し、今年3月27日までに4組の方々のご結婚されま した。	生活環 境課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(26)ゴミ・ゴミ袋に関すること</b>						
115	桜自治 センター	アパートの管理人設置の条例化等について、桜地区はある業者(大東建宅)のアパートが多く建っている。10世帯以上であれば、ごみ集積場の設置を義務付けているが、これ以下であれば、各集積所を利用する。そのアパートの住人は、区費も払っていないで、利用している。なんとかならないか。何とかこれを解決するための条例化を望みます。	ごみ問題を念頭において、議論しているものです。行政区長さんだけでは、手に負えない集積場の状況です。アパートの管理人さんに、ごみの出し方を(不動産業者含めて)周知徹底してもらうことが大切です。段階を追って、進める中で、どうしてもだめなら、条例化も考えていかなければということで、継続調査となっているものです。アパートに入居している方の区費は、原則としてアパートの所有者から一括して頂戴している例も他の区にあります。  ※地域の事情により10世帯未満でも相談にのるとのことです。	アパートの所有者または管理者は、アパートの入居者に対して、家庭ごみの排出基準を周知する義務があること。また、その入居者が家庭ごみを適正に排出しない場合は、アパートの所有者または管理者が自ら適正に排出しなければならないことは、条例で規定しております。 昨年12月にはアパートの所有者あてに「入所者に対する家庭ごみの分別・排出方法の周知」について文書で周知しておりますが、今後とも市民・事業者・行政の協力と連携のもと、ごみ集積所の利用マナーの向上を図ってまいります。	生活環 境課	教育 厚生
116	寺前 コミュニテ ィセンター	旧ゴミ袋と何枚交換したのか。旧ゴミ袋を落葉の入れる袋に使用できないのか。	約41万枚でした。持ち帰り当局に伝えます。	家庭ごみの有料化に伴い、旧指定ごみ袋有効利用事業として新しい資源ごみ袋を435,200枚購入し、その内413,767枚を旧指定ごみ袋と交換しました。 余った新しい資源ごみ袋は、市内一斉クリーン作戦時のごみ袋として有効利用しております。 地区の公園等の落ち葉については、各地区の環境衛生組合長に配付しているボランティア袋を使用してくださいませようお願いいたします。	生活環 境課	教育 厚生
<b>(27)太陽光発電に関すること</b>						
117	小田自治 センター	ソーラーパークができ、さらに建設予定もあるが、電磁波の影響で健康被害が考えられるが、メガソーラー建設に当たり地元住民への説明などを行わなければならない等の条例を作る考えはないか。	電磁波は電気が通ればもれなく発生するものです。詳しくは分からないので調査します。規制などについては、ご意見として承ります。	メガソーラーを設置する際は、電気事業法やその他の関係法令による手続きを経て設置されます。 また、メガソーラーなどの電力設備から生じる電磁波については、国において、電気設備に関する技術基準を定める省令により、規制値以下になるように指導しているため、人の健康に有害な影響を与えることはないと考えられます。	生活環 境課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(28)墓地に関すること</b>						
118	藤尾自治センター	市営墓地の管理状況はどの様になっているのか伺います。	現在、市営墓地は梶賀に整備しており、それらの除草や清掃などの管理については、昔から佐倉のお寺の役員さん方や梶賀の管理組合において無償ボランティアで活動をしてもらっています。また、約10数年前に市営墓地の拡張整備を行いました。それらの区画については市で管理をし、除草・清掃等についてはシルバー人材センター等へ委託しています。尚、最近において市民のみなさまから市営墓地の拡張要望が多々聞こえてきていますので、その必要性も含め議会で検討していきます。	市営墓地の管理は、年に2～3回敷地内の草刈りやごみ処理をシルバー人材センターへ委託して実施しております。また、市道への駐車禁止看板や、私有地への進入禁止看板を設置して、市営墓地の使用マナーの向上に努めております。 なお、平成26年度には老朽化した使用マナー向上看板を新しい看板に交換する予定です。	生活環境課	教育厚生
119	野田生活センター	市営墓地が今後拡張されたら、早い者勝ちではない方法で分譲して欲しい。	平成27年までにアンケート等を実施し、拡張するかどうかの判断をするようですが、現状ではなかなか難しいと思っています。もし分譲するようになれば、これまでも抽選で行っていたと思いますが、そのようになるよう働きかけます。	現在のところ、市営墓地を拡張する計画はありませんが、墓地の使用許可の際、応募者が多数の場合は、抽選による決定の方法を採ることになると考えています。	生活環境課	教育厚生
<b>(29)(仮称)仙南クリーンセンターに関すること</b>						
120	小田自治センター	仙南クリーンセンターの炉のタイプの実績を調べているのか、ダイオキシン問題を含め、わかるなら教えて欲しい。	現在の炉は焼却炉、新炉は熔融炉。最終処分場を掘り起こして処理をすることになっていますが、これは日本初です。メーカーごとに熔融炉は20～60箇所の施設があり、その中間あたりのメーカーに決定しました。ダイオキシンはバグフィルターの使用方が進歩し、ほぼゼロの数値になっています。	今回、(仮称)仙南クリーンセンター整備工事の請負業者は、(株)神鋼環境ソリューションに決定しており、焼却炉は流動床式ガス化熔融炉が設置となります。この熔融炉の実績については、国内で14件、国外で2件となっております。 焼却炉内では約1,300℃で燃焼し、燃焼後のガスは、バグフィルターと言われる装置を通過して排出されるので、ダイオキシン類は国の基準値の10分1で処理できることになっております。	生活環境課	教育厚生
121	小田自治センター	熔融炉からでるスラグの使い方は調べてあるのか。	スラグの使い方は要求水準書にしたがってメーカーが提案してきています。メタルはメーカーが引き取り、再利用することになっています。	熔融炉内で灰分を熔融して、スラグ化します。このスラグは、道路やコンクリートの骨材として全量有効利用されることになっております。	生活環境課	教育厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(30)ペットに関すること</b>						
122	南町 公民館	有害鳥獣に猫も入れて頂きたい。野良猫、飼い猫両方です。しっかりした飼い方をして頂くために、啓蒙活動をお願いします。	承ります。	猫に関する相談の中で、その多くは糞尿や捨てネコに関するものです。 地区によっては、独自に注意喚起をしているところもあるようですが、今後も引き続き広報かくだやチラシ等にて猫の飼育のマナーについて周知してまいります。	生活環境課	教育 厚生
123	中島下 公民館	犬や猫のフンが目立つ。市の広報や地区で設置した立て看板などで注意を呼びかけてはいるが、相変わらずだ。市民でクリーン作戦をやるように、飼い主にも清掃をしてもらうような方法が取れないか。	承ります。	犬や猫のフンについては、犬の散歩の際のフンの持ち帰りや、猫の屋内での飼育などを広報かくだやチラシにて周知したり、注意喚起の看板を設置しているところですが、なかなかマナーが守られていないのが現状です。 今後も行政区長や環境衛生組合長と連携しながら、引き続き犬や猫の飼育のマナーについて周知してまいります。	生活環境課	教育 厚生
<b>(31)スズメバチに関すること</b>						
124	北郷自治 センター	スズメバチの被害について昨年、子どもたちがスズメバチに追われて危険であった。巣のあった山の持ち主が除去費用を負担したが、生活環境課で負担してもらえないか。	担当課に相談してみます。	私有地内のハチの巣は、土地の所有者や管理者の管理責任のもと自ら駆除することが基本となります。 なお、生活環境課に相談があった際には、駆除業者を紹介しております。	生活環境課	教育 厚生
<b>(32)小中学校に関すること</b>						
125	小田自治 センター	小田小学校が廃校になって2年経つが、メリット・デメリットの最終検証を教育委員会でやるべきではないか、その予定はあるか。	整理するうえで最終検証などは必要と考えるので、その旨当局に伝えます。	小田小学校が角田小学校と統合した事により、子どもの教育や施設面、通学方法等においてはプラスの効果がある一方で、地域行事への参画等の観点からはマイナスの面もあるものと考えております。 ご質問の最終検証となりますと、第三者が行うものが想定されますが、現時点ではその予定はございません。	教育総務課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
126	野田生活 センター	旧小田小学校の活用は検討されているのか	検討されていたようですが、現在は手付かずです。ご意見として承ります。	小田地区振興協議会から、活用計画の提言を受けておりますが、財政的理由で、市民センター整備事業等の完了後の事業としての取り組みを考えております。	生涯学 習課	教育 厚生
127	寺前 コミュニ ティ センター	角田中学校と金津中学校は統合すべきだと思います。教員は教員免許を持っていますが、教科免許を持っていない教員もいますのでさけて欲しい。子どもたちには何の益にもならないのでかわいそうです。教員免許を持った先生で対応すべきです。2つの中学校とも40年以上も経過しているので、統合して新しい校舎で進めて欲しい。クラスが少ないため教科が多いので対応が大変である。昨年も要望したのだがどうなっているのか。	統合については金津中学校でも色々な意見があると思います。持ち帰って検討します。今後の課題とすべきだと思います。免許を持たない先生の件については改善していかなければならないと思います。	角田市の小中学校のあり方については、平成34年までの「角田市立学校施設整備の将来構想」を平成17年9月に策定しております。 金津中学校については、将来構想の平成18年から平成24年までの再編整備第1期において、再編・整備計画の最優先課題と位置付け、平成20年度から平成22年度にかけて校舎耐震補強を含めた改築工事を施工し、当面は、枝野小学校と藤尾小学校の通学区域で構成される1つの中学校として位置付けしており、現在においてもこの構想に変わりはありません。 しかし、著しい社会情勢の変化や国の施策の動向も見据えながら、将来的に市内小中学校の再編・整備に関して、見直しを行っていかねばならないと考えております。 また、免許外教科担任については、小規模校ではやむを得ないものであり、研修を十分受講する等の手立てを講じながら、進めてまいります。	教育総 務課	教育 厚生
128	寺前 コミュニ ティ センター	教育委員会の体育振興室がなくなって、地域振興公社に移管したということを知っていますが。	はい、聞いています。	スポーツ振興係はすぐに廃止はせず、当面は、地域振興公社とともに事業を実施していくこととしております。	生涯学 習課	教育 厚生
129	寺前 コミュニ ティ センター	学校教育の中で地域振興公社にどのように考えて移管したのか。なぜ、しなければならぬのか。	体育スポーツについては教育委員会の事務になっています。特例として市長の方にそれはできると法律上はなっていますが、どのように事務手続きがなっていくのか、今後見ていかなければならないと思います。	学校教育における体育は、見直しを図りつつ学校で行ってまいります。 学校教育ではなく、社会教育におけるスポーツ事業については、現在教育委員会が主催等をしている大会や教室等については、その実施主体を地域振興公社にお願いするものです。	生涯学 習課	教育 厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
130	寺前 コミュニティ センター	教育委員会が子どもたちの体育などの中味がどうなのか確認して欲しい。地域振興公社ではそこまではできないので、学校教育分野までできないので、そこで現在角田市の教育委員会には教育総務課、生涯学習課があります。学校教育課はないのですね。学校教育課がないのは宮城県で角田市だけです。それで心配です。小学生の体力が12月13日に全国の数値を発表しました。なんと小学生では総合評価がCだったのです。(1～6年生、8種目角田・丸森地区)順位ですが、小学2年生の肥満児(傾向時)の割合は全国1位。小1、小6、中1、小3、小6女子も肥満児傾向の割合は全国1位です。学校教育の中でどのようにやっていくのか聞いて欲しい。	学校の体育関係については、教育委員会で行うようになっていきます。しかし、大人については所管外でもいいということになっていきます。学校教育部分については、移管できないことになっており、体力が落ちているということについては教育委員会で対応しなければならぬことです。持ち帰り当局に伝えます。	子ども達の体力低下については十分認識しており、学校教育の中でも対応はしております。学校教育課は確かに角田市教育委員会にはございませんが、名称は違えど教育総務課において学校教育に対応しており、問題はないものと考えております。また、肥満児の割合が高いとのご指摘についても、保健便りでの啓発や養護教諭による個別指導を図っております。	教育総務課	教育厚生
131	中島下 公民館	小学生の自転車通学のあり方が、学校によってまちまちだ。枝野・藤尾小は自転車通学を許可していないとのことであるが、農村部は市街地より灯火が少なく、徒歩通学はむしろ危険ではないか。	承ります。	自転車通学については学校長の判断で許可をしております。今回のご意見を学校側に伝え、保護者等と相談しながら、対応するように指示してまいります。	教育総務課	教育厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
132	横倉自治 センター	いじめや体罰に対する現状はどのような でしょうか。 聞くところによりますと、横倉小が大変 だと聞いていますがどうなっています か。	議会として情報の収集は行っていません。各 議員個人個人としてPTA、子ども会育成会活 動での情報収集しかありません。	いじめの認知件数は、平成24年度は19件(7 校)、平成25年度は21件(9校)となっており、その 内容は、からかいや無視、暴言、暴力、嫌がらせ などです。 「いじめは決して許されないことである」という強 い認識と「いじめは、いつでもどこでも起こりうる」と いう危機管理意識の下、未然防止、早期発見、適 切な対応指導に今後も努めてまいります。 教師による生徒等への体罰の発生件数は、平 成24年度は3件(頬への平手打ち、頭部へのげん こつ)、平成25年度は3件(頬への平手打ち、つね る、背中に強くひざを押し付ける)となっておりま す。 いずれも、教師本人が強く反省していることか ら、児童生徒、保護者へ謝罪をしたうえで、校長 及び教師への口頭による厳重注意の措置をして おります。 教職員の人権意識をさらに高めるとともに、体罰 によらない指導法の研修や児童生徒との良好な 人間関係づくりに努めてまいります。 平成25年度においては、全体としてすでに落ち 着いた状況になっております。ただし、問題行動 がある児童に対しては、個別に対応をしておいま す。	教育総 務課	教育 厚生
(33)街灯・防犯灯に関すること						
133	寺前 コミュニテ ィセンター	所管課が違うのですね。防犯灯は防 災安全課、街路灯は土木課なので、や やこしいので窓口は一緒にして欲し い。	持ち帰り、当局に伝えます。	平成24年度から防犯灯は防犯を目的とし、街路 灯は道路照明を目的として設置されてることなど から、防犯灯については防災安全課で、街路灯 については土木課で担当することしました。 複数の窓口となり、ご不便をおかけしますが、ご 相談いただいた際は、所管課へご案内いたしま すので、よろしくお願ひします。 なお、担当課について「広報かくだ」等で市民の 方々に周知を図ります。	防災安 全課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
134	寺前 コミュニ ティ センター	街路灯は市で予算化していないのか。	予算化はしています。平成25年度はみやぎ環境税交付金事業を活用してLED型防犯灯を30基新設、LEDへの交換95基を設置の予定です。一般会計からも予算化しております。	議員回答のとおりです。 道路灯については土木課、防犯灯については防災安全課の所管であり、それぞれの課で予算を措置しております。	防災安全課	総務 財政
135	東根自治 センター	街中と違って地域の夜は暗い。不審者対策のために、もっと防犯灯の設置予算を増やして欲しい。暗い道端はゴミ捨て場になっている	みやぎ環境税で街路灯のLED化を進めています。土木課所管の街路灯設置は100m間隔ですが、防災安全課所管の防犯灯は地域の安心安全のために設置しています。振興協議会などで危険箇所を調査して申し出て下さい。76基の申し込みがあり年間40基を設置していますが、申し込み順に設置するのではなく、優先すべき所から設置していくと思われま	議員回答のとおりです。 郊外に行くと暗い通りは多くあり、限られた予算の範囲内で、どの場所に設置するかということになります。 防犯灯の設置については、行政区長や地区振興協議会から設置要望書を提出していただき、設置場所の状況、財政面、全体的な設置を考慮いたしまして、順次設置しております。	防災安全課	総務 財政
136	角田自治 センター	西仲町交差点から角田小学校までの間に街路灯を設置できないか。県道だから市では設置できないのか。	地元の行政区で申請しているか調べてみます。市では年間30箇所の予算を見ていますが、現在57箇所から申請あり、順番待ちの状態です。県道であっても市の所有地があれば設置できるのではないかと考えます。	平成26年3月18日付けで行政区長から設置要望書の提出がありましたので、順次、計画に沿って設置を進めてまいります。	防災安全課	総務 財政
137	横倉自治 センター	防犯灯の設置の件ですが、順番となっているので早く設置を要望したい。	角田市内に全部で1,351基の防犯灯があります。平成25年度はみやぎ環境税交付金事業を活用し、LED型防犯灯新設30基、LEDへの交換95基を設置の予定となっています。また行政区長からの新規設置要望箇所数は、75箇所となっています。全通学路に防犯灯を設置することは困難ですので、地元の区長さんと相談し、効果の上がる設置を進めるとのことです。また緊急を伴う場所、優先性の高い場所等は考慮するとのこと	議員回答のとおりです。 限られた予算の範囲内で、計画に基づいて設置を進めておりますので、よろしくお願	防災安全課	総務 財政
138	東根自治 センター	かつて、防犯灯を市で譲り受ける約束で平貫上行政区が設置し、電気料も地区で負担している3基の防犯灯を、約束通り早く市で譲り受けて欲しい。	承ります。 ※後日、市への譲渡が完了しました。	防犯灯の譲り受けについては、平成24年8月に要望書が出されており、平成26年度に譲り受け、市で管理等を行いたいと考えております。	防災安全課	総務 財政

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
139	寺前 コミュニティ センター	町尻地内において街路灯に通電して いない所がある。	確認します。  ※後日、現場に行き確認したところ通電されて いました。	町尻地内の街路灯は、通電しております。	防災安 全課	総務 財政
<b>(34)市営住宅に関すること</b>						
140	南町 公民館	市営中島住宅建設はいつ頃に予定し ているか。角田・いらっしゃいプランが あるのでできるだけ、市外の方々に格 安で提供できるようPRして活性化を 計って頂きたい。	定住人口増加を目指し、若い人たちが住みよ い住宅、高齢者の方々の住宅など、快適な生 活を送るため現在検討中です。	中島住宅の建設は、平成13年に計画されたもの の、保育所建設による用途変更や経済状況の変 動による国の住宅施策の変更もあって、延期され ております。 平成26年度に市営住宅等長寿命化計画の改訂 を行って、市営住宅等の配置計画を見直す予定 であり、その後に具体的な建設に向けた動きにな ります。 PRについてはその後になると思われま	建築住 宅課	産業 建設
141	東田町 公民館	市営中島住宅建設について、予定は どうなっているのか。何割入居してい るのかゴースタウン化している。これは 10年以上前からの懸案事項である。そ の気になれば市の単独事業でも対処 できるのではないか。高齢者住宅な ど、本腰を入れて考えるべきである。こ れだけはやるという意気込みを市民が 感じられるような行政運営をすべきであ らうと思う。議会でも検討してもらいた い。	市営中島住宅を含め、市では公営住宅の長 寿命化の考えを柱に、平成26年度に調査・計 画を予定しています。538戸の市営住宅のう ち、247戸を建て替えると聞いています。中島 住宅に関しても、今後具体的な計画にあがる ものと思います。市政運営については、承りま す。	中島住宅の建設は、平成13年に計画されたもの の、保育所建設による用途変更や経済状況の変 動による国の住宅施策の変更もあり延期されて おります。 平成26年度に市営住宅等長寿命化計画の改訂 を行って、市営住宅等の配置計画を見直す予定 であり、その後に具体的な建設に向けた動きにな ります。	建築住 宅課	産業 建設
142	中島下 公民館	市営中島住宅はもと54棟あったが、26 棟解体され現在28棟残っている。今後 どうなるのか全然情報が入ってこない。 区としても方針の立てようがない。年に 2回草刈をしているが、雑草が目立つ。 棟寄せして公園化するなり払い下げる なりしたらどうか。今後どうしていくの か。	市営住宅の今後の計画をどうするかは、平成 26年度に調査に入るとの答弁でした。	中島住宅の建設は、平成13年に計画されたもの の、保育所建設による用途変更や経済状況の変 動による国の住宅施策の変更もあり延期されて おります。 平成26年度に市営住宅等長寿命化計画の改訂 を行って、市営住宅等の配置計画を見直す予定 であり、その後に具体的な建設に向けた動きにな ります。 除草については、平成26年度から作業を年2回 から年3回に変更して、改善を図ってまいりま	建築住 宅課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
143	中島下 公民館	十何年か前、二階建て住宅の構想あったが、いつの間にかなくなった。	確認します。	中島住宅の建設は、平成13年に計画されたものの、保育所建設による用途変更や経済状況の変動による国の住宅施策の変更もあり延期されております。 平成26年度に市営住宅等長寿命化計画の改訂を行って、市営住宅等の配置計画を見直す予定です。	建築住宅課	産業 建設
144	角田自治 センター	市営住宅の取り壊し跡など、被災者に無償で提供して角田市に定住してもらったらどうか。	承ります。	市営住宅という行政財産の土地を譲渡し、もしくは一般用の賃貸住宅地とするには、補助事業により整備土地なので、用途変更の手続きが必要となります。 また、変更後の市全体の公営住宅計画が認められる必要等もあるため、直ぐに実施することは難しいものと思われまます。	建築住宅課	産業 建設
145	老ヶ崎 集会所	市営住宅の雑草の繁茂、毛虫の発生などで洗濯物につくので草刈りして頂けませんか。空家については、市に定期的に管理してもらいたい。	入居している方々で管理頂くのが良いのですが、尚、持ち帰り当局に伝えます。	現在、日常の管理については、居住者の責任で殺虫消毒を行っていただいています。 また、空地空家については、平成26年から除草作業を年2回から年3回に変更して、改善を図ってまいります。	建築住宅課	産業 建設
146	老ヶ崎 集会所	入居している所にも市が来て草刈している所もあります。	当局に確認します。	除草作業は、角田市シルバー人材センターに委託しておりますが、確認したところ、ご質問のようなことはないとのことでした。 個人からシルバー人材センターへ依頼されたため、日を改めて作業をすることはあるとのことでした。	建築住宅課	産業 建設
147	老ヶ崎 集会所	市営老ヶ崎住宅に老人の1人暮らしが多くなってきています。その中には痴呆の人もおりますので、この先心配になってきます。痴呆の人の住宅の管理は具体的にはどう対応していくのでしょうか。危害を及ぼす恐れはないのですが、大きな声を出したり、音を出したりしておりますので不安です。	持ち帰り当局に伝えます。	同居している家族がいらっしゃる場合は家族の方をお願いしていますが、ひとり暮らしの場合、身内の方と社会福祉課等と連携して対応するようにしております。	建築住宅課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
148	老ヶ崎 集会所	市営老ヶ崎住宅に居住の方の区費等の不払い者がおり、困っております。入居時に区費等の支払いを義務つけることは、出来ないでしょうか。	行政区において対応してください。	区費の納入については、自治組織である区会が任意団体ということもあり、市が強制できるものではありません。 区によっては、衛生等の共同にかかる部分と親睦や共同財産にかかる部分を分けて徴収しているところもあるように伺っていますが、よりよい方法を区ごとに決めていただきたいと思います。 市営住宅の入居にあたっては、地域の決まりを守ってくださいということと、区長さんにはあいさつをするように話しています。	建築住宅課	産業建設
<b>(35)道路標識に関すること</b>						
149	藤尾自治 センター	前の報告会で質問をしておりましたが、角田市に入ってから道路標識や案内板が非常に不親切で分かりにくいとの件について、その後どの様になったのかを知りたい。	その件については、過去の議会報告会で伺っていますが、現時点ではそれらのご意見や要望を踏まえて整備等を図っているところです。その具体的な内容や回答については、毎回の議会報告会報告書にまとめまして区長さんや各自治センターに配布を致しているところですが、なお、これらについては帰り次第コピーをし、お知らせします。	道路案内標識と観光案内板につきましては、「都市再生整備計画」の中で、平成27年度に「サイン計画」を策定することとしており、その中で全体的なデザイン等を含めて検討する予定です。	商工観光課	産業建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(36)企業誘致に関すること</b>						
150	藤尾自治 センター	市長や議員からは「企業誘致など、今後、角田市を豊かにしていきます。」とよく聞かれます。角田市の道路で玄関口と位置付けているのは何処なのか。中島工業団地がいっぱいになっていると聞いておりますが、今後はどの様にしていくのか。	現在、市長並びに当局及び議会においても角田市を豊かにして行くことは最重要課題でもあり、目的達成のためには企業誘致をはじめ、あらゆる施策を立案し、実行するために一丸となり取り組んでいるところであります。角田市の玄関口としては、これぞとの特定はしてないものの、角田山元トンネルや毛萱トンネル及び桜大橋や槻木大橋など角田市へのアクセス道の整備を図っているところであり、今後についても国道349号や小田から白石市に向けての道路の拡幅及び歩道整備など、市単独では不可能なものについては、国・県の連携をはじめ強く要望していきます。また、次の工業団地構想ですが、総合計画では先程の両トンネル付近に東部工業団地と西部工業団地として位置付けた計画となっております。今後の企業誘致においてはオーダーメイド方式による提示を行っていくという計画となっております。	角田市の玄関口として、公に特定はしていませんが、従来の国道4号から分岐した国道349号に加え、角田山元トンネルや金ヶ瀬さくら大橋・大谷跨線橋から毛萱トンネルも開通し、新たな玄関口としてふさわしいのではないかと思います。工場用地ですが、中島工業団地については平成23年度に(株)ジーエスエレテック東北が進出したことにより、空き用地はなくなりましたが、その後、平成25年度にミツウロコの社屋等が解体撤去されたため、用地の賃貸が可能となっています。なお、新たな工業団地の造成については財政的に厳しい状況ですが、中島工業団地周辺の土地の交換取得等の可能性を探りながら用地の確保に努めているところです。	商工観 光課	産業 建設
<b>(37)サークルに関すること</b>						
151	南町 公民館	市内のサークル活動に吊るし雛がありますが、飾るところがなく、大変困っている。	検討させていただきます。	去る3月1日(土)と2日(日)に、「第3回かくだ牟宇姫ひなまつり」を開催いたしました。街なか商店会等の協力により、商店の店先や空き店舗等に「吊るし雛」を飾らせていただきました。このイベントは、吊るし雛の展示発表を兼ねて、街なかの回遊の誘発を狙ったものですが、今後年々規模を拡大していく予定であり、商店会や吊るし雛サークルの皆さんとも協議しながら、飾る場所や飾り方も含めて工夫していきたいと考えております。	商工観 光課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(38)公園に関すること</b>						
152	老ヶ崎 集会所	手代木沼のハスの現況はどうなっていますか。	ご承知の通り、ハスと白鳥は角田市の観光資源です。ハスが全滅し、近くにハスを植えて増やしているところです。現在どうなっているか、即答できませんが、確認し報告します。	手代木沼のハスについては、平成21年に原因不明の生育不良により、全滅状態となったため、翌22年にハス苗を植え付けましたが、生育は確認できませんでした。 このため、平成23年度に、手代木沼付近の休耕田10aを借用して、ハスの栽培を委託し、平成24年度には、さらに隣地の田にも栽培を委託し、合計栽培面積は約28aになっています。 田のハスは順調に花が咲き、観光客の目を楽しませていますが、一方で手代木沼のハスを何とか再生させようと、平成25年秋にハス10株を移植して様子を見ております。 また、平成26年春先にも、移植を実施する予定としています。	商工観 光課	産業 建設
153	横倉自治 センター	白鳥を見に手代木沼に行ったら3羽のうち1羽が電線に引っかかって落下した。かわいそうだったので自然保護のため、電線にカバーをすべきと思います。インフルエンザ防止のため餌付け禁止の看板があるのだが、エサをやっている人がたくさんいました。	電力会社に伝えます。野鳥の保護は高城先生が県の委託をうけてやっております。  ※2月21日NTTに伝えました。	貴重な情報ありがとうございます。よく白鳥の様子を観察いたします。 なお、野生生物の保護を所管する宮城県(自然保護課野生生物保護班及び大河原地方振興事務所林業振興部森林管理班)などと協議しながら対策を検討いたします。	商工観 光課	産業 建設
154	老ヶ崎 集会所	平成25年9月に水を干したら外来魚の悪臭がひどかった。桜の木が枯れ始めたみたいですがその対策は。台山公園のひょうたん池にへドロが堆積し始めています。台山公園のひょうたん池に白いハスだけなのでピンクの花も植えたらどうでしょうか。	年1回ひょうたん池の掃除をしています。持ち帰り当局に伝えます。	台山公園は指定管理者である地域振興公社へ管理を委託しており、樹木の適正な管理を徹底するとともに、ひょうたん池のへドロ対策として、こまめに掃除を行うなど維持管理の範囲で対応しております。 根本的なへドロの解消については今後検討してまいります。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
155	老ヶ崎 集会所	裏林に市の土地があります。その土地を公園につくってもらいたい。(自動車学校の隣接地、5a位で低くなっている所)	調査します。	自動車学校の隣接地は民有地となっておりますが、その少し離れたところに裏林公園があります。今後、地域住民の要望を聞きながらこの公園の整備を検討してまいります。	土木課	産業 建設
<b>(39)市民ゴルフ場に関すること</b>						
156	南町 公民館	市民ゴルフ場が民営化されると聞いていますが、利用料金も変わってくるのかと思われまます。どのようになるのか。	指定管理者として、角田市地域振興公社に管理運営を委託しています。利用される皆様へのサービス、利用者増を目指し、管理運営されるものと思います。利用料金の変更はありません。	平成26年度から、指定管理者の経営努力の発揮を目的に、利用料金制(施設使用料を指定管理者が収受)を導入します。当制度は市の事前承認を受け、指定管理者が利用料金を定めるものです。指定管理者となる地域振興公社から、主に土日料金の引き下げ(最大1,000円程度)の提案があり、市で承認しております。	土木課	産業 建設
157	南町 公民館	市民ゴルフ場の利用者が増加するような対策は考えているのか。	市内の利用者は約3割で、市外の方の利用が多い。商工会と「ためとくカード」の発行など検討されているようです。	議員のご回答のほかに、レディースデーの導入や利用料金自体の引き下げ(土日)などにより、利用者拡大を図ることとしております。	土木課	産業 建設
<b>(40)河川に関すること</b>						
158	小田自治 センター	最近は異常気象である。小田川は10年に1度ぐらい暴れる。異常気象を想定して水源地などの土砂上げなどをして欲しいが、どのように考えているのか。	赤生のため池の予算がつき浚渫工事が始まりました。小田川の改修工事は県が少しずつですが行っています。住社橋の工事と併せて治水について議論していきます。	赤生ため池の浚渫工事については、平成24年度から始まり、平成26年度で完了を予定しております。議員回答のとおり、小田川の改修工事とあわせて治水が図られるものと考えております。	農政課	産業 建設
159	小田自治 センター	小田ダムが白紙になり、小田川の治水についてどのように考えているのか。	県に要望していきます。	宮城県では、河川法に基づき「阿武隈川圏域河川整備計画」を定めており、このことにより、小田川が河川整備されることで治水対策が図られるものと考えております。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
(41)除融雪に関すること						
160	東根自治 センター	継続調査事項である「除融雪に関する現状と今後の対策」について具体的な話を聞きたい。	角田市の除雪出動基準は積雪7cm。総延長240kmの市道が対象。全地区から除雪対応が遅いとのクレームがありましたので、重機除雪を13社から16社に増やし、融雪剤散布に4社が携わることになりました。しかし、積雪は地域により異なるので、除雪作業の開始時間や交通状況を把握して行うように提言しています。またオペレーターの除雪技術レベルの一定化講習会も実施しました。車道除雪を基本とした除雪実施要綱だったが、通学のための歩道除雪要望が多いことから、小型除雪機購入を決定しました。今年度は試験的に2～3台購入し、来年度は10数台購入予定。地区振興協議会など住民の力を借りなければならないことから、継続調査事項となっています。	市としては議会での継続調査事項となっていることを受け、毎年除融雪業者数を増やすなどの努力を行っています。 今年度の除雪業務は、昨年度の16業者から17業者に増加し、融雪業務は、4業者から8業者に増やして対応しております。 また、歩道の除雪の検証として、小型除雪機械2台の貸し出しを行い、小中学校の除雪を行いました。 今後もできるだけ多くの業者に参加していただくよう努力しております。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
161	藤尾自治 センター	除雪の件ですが、角田市の場合は市道の除雪が非常に遅いし役に立たないと思える。この辺の藤尾地区の除雪業者は何業者で行っているのか。除雪の管理体制はどうなっているのか。旧県道半田山下線の除雪は、市に移管されてから対応が遅くなっているが、どうなっているのか。	除融雪の問題については、毎回の議会報告会において指摘される問題であり、それらの取り組み状況については、その都度報告会の報告書等でお知らせしています。これらの問題については、引き続き最重点課題として取り組みを継続していきます。これまでの取り組みでありましたが、これまで市道の総延長580kmを市内の13業者で行っていましたが、昨年度は16業者と市直営のグレーダー3台の体制で対応し、更に本年度も参加業者の追加や協力要請などの除雪の機動力を増す取り組みと併せ、それら除融雪業者の質の向上を図っていきます。また、新たな取り組みとして市内小・中学校近辺の歩道を対象として除雪を行う各種ボランティア団体等に、小型の除雪機を貸与する計画で、来年度予算において対応していきます。尚、お尋ねの藤尾地区の担当は1業者で行っています。枝野橋付近から坂津田まで広範囲での除雪を担当していただいております。大変なご苦勞をなさっているものと考えています。今年度の当地域の業者割体制が、どの様になっているのかについては、持ち帰り調査します。	角田市の除雪作業の開始基準は積雪が7センチメートルです。 今年度の市内全体の除雪業者は17業者で、市内地区割りを行って対応しております。 除雪路線は、主要幹線道路としており、藤尾地区の除雪業者数は、5業者で行っております。 主要幹線道路の除雪となっておりますが、除雪路線も多いことから、除雪に時間が掛かかってしまい、市民のみなさまにはご迷惑をおかけしております。 除雪作業の機動力をあげるためにも、できるだけ多くの業者に参加していただくよう努力しております。	土木課	産業 建設
162	東根自治 センター	除雪作業の開始は何時から行うのか	気象状況を見て市担当職員は24時間待機となります。朝の交通に支障がないように一般的には4時～5時頃から開始します。	議員回答のとおりです。	土木課	産業 建設
163	南町 公民館	児童生徒の通学路や歩道が凍結して大変危険です。除雪していただけないか。	歩道の除雪は、来年度除雪機を10台位購入する予定です。平成25年度に3台位購入し、試験してみることにしています。	角田市では、主要幹線道路の除雪対応で限界となっていることから、今年度歩道等を除雪していただける団体を募集しました。 そのため、小型除雪機械を台を賃借し、借用申請のあった2団体に無償貸し出しを行って、除雪を行っております。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
164	東根自治 センター	歩道用の除雪機を買うとのことだが、今まで集落の有志によるトラクター除雪作業に対し、行政区で助成してきた。複数台が一斉に除雪するので短時間で完了する。広い地区内の歩道除雪で小型の除雪機では、通学時までに除雪しきれない。10数台買うそうだが、除雪しかできない機械なので無駄だと思う。地区で対応するから除雪補助金を出して欲しい。小型除雪機は市街地で使用して欲しい。	貴重なご意見をいただいたので、持ち帰り検討します。	今年度は、歩道の除雪の検証として、小型除雪機械2台を貸借し、借用申請のあった2団体に無償で貸し出しを行って、除雪を行ったところです。 地域においてはボランティアで除雪を行っている方々が多数いることは承知しております。行政区で謝礼金を支払っているところや、謝礼が無くやっているところも多々あります。 補助金の件については、地区振興協議会なども協議しながら進めてまいります。	土木課	産業 建設
165	南町 公民館	除雪ばかりに頼らず、市民の力をお借りする方策も考えて頂きたい。	市民のお力も借りて除雪されるような方法を考えてみます。	市では、幹線道路については除雪を行っていますが、除雪する路線数も多く、早期の作業完了に向けて努力はしているものの、時間が係る状況であります。 また、枝線の生活道路までは除雪が行き届かない状況がありますので、市民のみなさまのお力をお借りすることは大変重要なこととあります。 今後、地区振興協議会などと検討してまいります。	土木課	産業 建設
166	角田自治 センター	大河原町では側溝を利用して除雪しているが、角田市でもできないか。	角田市では、冬場は水を流していません。	側溝に掛けているコンクリート製の蓋を部分的に取り外しできるグレーチング蓋に変えていくことで雪を捨てられるよう検討してまいります。	土木課	産業 建設
167	寺前 コミュニ ティ センター	除融雪の件ですが、県と市との除雪が入り混じっていますが、どこをどうやるのですか。除雪した雪をどこか捨てる所はないですか。	除雪の出動基準は7cm以上の積雪があった場合に出勤することになっています。市道約570kmのうち除雪対象が約300km融雪が約140kmとなっています。除雪は16業者に融雪は3業者と契約を結んでいます。通学路、交通量の多い道路から除雪をし、歩道の雪も今度デモ機3台購入して主に学校周辺を除雪することになりました。雪の搬出については、当局と協議してまいります。	県道の道路管理者は宮城県、市道の道路管理者は角田市と、それぞれ管理主体が違っており、それぞれ道路管理者が、それぞれの基準に基づいて除雪を行っていることをご理解願います。 また、除雪した雪を捨てる場所の特定はしておりません。	土木課	産業 建設
168	寺前 コミュニ ティ センター	天神町の道路は県道ですが、その歩道は誰が除雪するのですか。	県に対し申し入れるよう、当局に伝えます。道路管理者としてパトロールが必要だと思います。	議員回答のとおりです。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(42)歩道に関すること</b>						
169	北郷自治 センター	君萱の信号から船岡に行く道路に歩道を付けてもらいたい。桜並木になっており宇宙研究所もある。小学生が遠足に行こうとしても行けない。国からもらっている1,100万円の一部でも歩道整備に使ってもらいたい。	歩道設置の要望は上がっておりますが、なお要望として承ります。	市道君萱小田線(都市計画道路:南光大通線)については、現在、平成25年度から26年度にかけて、都市計画道路の見直し作業中であり、その中で歩道整備についても検討してまいります。	土木課	産業 建設
170	北郷自治 センター	柴田町との境、阿武隈急行跨線橋に歩道を付けて欲しい。毎日子どもたちを見守っていて、そのことを強く感じている。	北郷の全区長、県議、市議が、毎年県に要望を出しており、阿武隈急行と協議の結果、平成26年か平成27年には一部工事に入りたいとのことですが、予算の関係で平成28年になるかもしれません。	議員回答のとおりです。	土木課	産業 建設
<b>(43)街路樹に関すること</b>						
171	寺前 コミュニテ ィセンター	阿武隈急行角田駅のメインストリートの道路からイチョウの落葉樹の落葉対策はどうなっていますか。土木課にお願いしてシルバー人材センターにしてもらった。針葉樹に植え替えしたらどうですか。滑るし、排水口はつまると、大変だ。	なんとかしろということですね。参考まで、駅前大通り線のケヤキの葉は地元で片付けているようです。持ち帰り、当局に伝えます。	落ち葉対応として、年2回清掃をしております。針葉樹への植え替えは、現在のところ考えておりません。	土木課	産業 建設
<b>(44)道路に関すること</b>						
172	枝野自治 センター	通学路の安全確保についてですが、市道111号線はカーブが多く狭いため大変危険です。また、舗装がへこんでいまして、児童が少し怪我をしたので、早く改修して頂きたい。	市道111号線(金津石川口線)の金津中に行く道路。今後持ち帰り現地確認し、協議してまいります。まず安全対策を当局に要望します。	道路の拡幅については、両側に民家があるなどの理由により、すぐに拡幅することは難しくなっております。 路面については、平成26年度に道路の路面性状調査を予定しており、この調査結果をふまえて、舗装修繕計画に基づいて対応してまいります。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
173	横倉自治 センター	坊前線の通学路の安全確保について、一刻も早くして欲しい。	水上山崎線が完了してから坊前線に取りかかる予定のようです。水上山崎線は平成25年度用地買収、平成26年度工事完了予定となっています。平成27年度に測量及び地元説明会、その後用地買収、補償等を経て、工事に着工するようです。	議員回答のとおりです。	土木課	産業 建設
174	藤尾自治 センター	前にも議会にお願いをしておりましたが、石川口の清水田から金津中学校までの通学路(市道111号線・金津石川口線)の件であります。10年程前から道路の陥没やデコボコな路面状態なのに一向に改善が見られない。そのせいなのか街路灯の整備や除雪も遅れがちで、大変危険な状態と思っており、今後どうなるものか伺いたい。	現在、地域での重要なインフラの整備等については、地域の地区振興協議会を通じて要望をするとともに、それらの課題については地域において優先順位を決定する中で、年次計画に基づき整備を図っています。 お尋ねの市道111号線の整備については、昔からの要望との事ですが、枝野・藤尾地区振興協議会から提出のあった整備要望箇所には見受けられないので、再度、両地区振興協議会での話し合いや連携をする中で要望するのも、一つの手段です。 また、もう一つの手段としては、議会報告会の目的でもある皆様から出されましたご意見や要望等を行政に反映させるという目的もあるので、持ち帰り産業建設常任委員会の会議等で検討していきます。	平成26年度において、道路の路面性状調査を予定しております。この調査結果をふまえ、舗装修繕計画に基づいて対応してまいります。	土木課	産業 建設
175	藤尾自治 センター	隈東角田橋近辺のT字路交差点において、道路の拡幅がなされていないために、右折等がしづらく大渋滞や交通事故等の原因となっておりますが、主要地方道角田山元線や市道角田橋半田線の拡幅・改良等はどの様になっているのか。	角田橋近辺の道路問題では、藤尾・枝野地区の方々には大変ご迷惑をかけているところです。現時点での市の計画では、坂津田・風呂方面に抜ける市道を中谷地排水機場から堤防に上がらないで、半田川に橋を掛けて、青木団地から運動公園の北側から接続する計画で調査に入っています。T字路近辺の拡幅による右折ラインの確保を図るなど、渋滞緩和策や交通安全対策を進めていきます。	議員回答のとおりです。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
176	枝野自治 センター	復旧、復興のため、ダンプカーが通行することによって相当道路が痛んでいますが、道路を直すための補助金はどうなのですか。	復興のために発生した道路の破損については、その発注した省庁が経費を負担することが原則とのことです。東根地区の破損部分については、最近協議会を作って調査しているようです。	復旧・復興に伴う道路の修繕するための補助金はありませんが、震災の復旧・復興事業に伴って、痛んだ道路の修繕が必要となった場合は、宮城復興局が会長となっている角田市復興事業土砂等運搬連絡協議会を開催して、協議することとしております。	土木課	産業 建設
177	北郷自治 センター	市道番号6045と6046の補修について、土木課と話はあるが、通学路でもあるので早急に補修してもらいたい。	当局に伝えます。	道路穴や段差など緊急なものについては、道路維持業務で対応してまいります。 また、路面に経年劣化などが見られる場合には、舗装修繕計画に基づいて舗装の打ち替え等を行って対応してまいります。	土木課	産業 建設
178	桜自治 センター	桜地区内の生活道路が大部、傷んでいる状態です。きちんと直してもらいたい。部分的には直しているが、歩いてみると、結構傷んでいるところが見える。全面的に見直して、きれいな直し方でやってもらいたい。7区の下水道を直した後など、また、一本木町周辺生活道路、何箇所とは言えないが、結構あります。	当局に伝えます。	道路パトロールなどにより路面が傷んでる箇所があれば、随時対応してまいります。 市民のみなさんからの情報の提供をお願いします。	土木課	産業 建設
179	横倉自治 センター	坊前線は少しの雨でもすぐ崩れるので、通学路の安全確保が図られないため、対応してください。9月18日に復旧工事の申請をして11月末日頃復旧してもらいました。12月にまた災害になり申請しましたが、2月になってもまだ復旧されていません。担当課から途中経過の連絡を欲しい。通学路としては危険な状態なのでスケジュールを示して欲しい。	持ち帰り、当局に伝えます。	現場を確認したところ、法勾配が急な箇所なので、工法を検討して早急に対応してまいります。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
180	中島下 公民館	中島上10号線は嵩上げて平らになったが、大雨が降ると冠水し床下浸水の被害が出る。桜の排水機場を機動的に稼働してもらおうよう市が窓口になって国交省と交渉できないか。	承ります。	国土交通省佐倉排水機場の運転については、操作要領が定まっており、国土交通省角田出張所ではその規定に沿って運転することになっているものです。対応が可能か確認します。	下水道課	産業 建設
181	東田町 公民館	大坊地区は昭和63年に土地区画整理事業が完工しているが、いまだに未舗装路が二本残っている。周囲には住宅や大型店が張り付いている市街地である。農地があるからできないとの話だが、今や市の中心部であり、自主財源を使っても投資すべき事業である。振興協議会をとおして要望してあるが、市の実施計画に載っているのか。	当局に伝えます。	ご質問の路線については、平成26年度に舗装工事を予定しております。	土木課	産業 建設
182	老ヶ崎 集会所	お墓の前の道路が割れていたため、自転車が輪立ちにはまったので、直して欲しい。また、お墓と石材店の間に側溝が入っていない。	現地確認し、当局に伝えます。	道路の維持業務で対応してまいります。	土木課	産業 建設
183	老ヶ崎 集会所	裏林の砂利道の土地を買い上げ市道として舗装してもらいたい。	某社が開発の届出をしている所で、着手はしたが休んでいます。現在、市で買うことは困難だと考えます。少々問題のある土地なので難しいと思います。	この道路を、市道として整備することは、裏林団地をはじめとする周辺住民の利便性向上が図られることに加え、市道老ヶ崎無笹木1号線沿道の住民についても、袋小路が解消され、市道物見壇線へのアクセスが可能となり、道路網の形成につながるものであります。 今後、用地の寄附や道路の整備も含めて、土地所有者と協議してまいりたいと考えております。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
184	中島下 公民館	阿武隈川堤防での散歩やジョギングについて、主要地方道角田山元線は横断しづらいし危険である。橋の下を迂回する道路なり、道路側にトンネルなりを作れないか。どこに相談したらいいのか。	承ります。	角田橋の迂回路(アンダーパス)については、既に国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所角田出張所に相談をしており、国土交通省がこれを整備しております。 平成25年度末には角田地区側部分の整備が完了する予定となっております。	政策企 画課	総務 財政
<b>(45)橋に関すること</b>						
185	枝野自治 センター	角田橋の耐震補強をやっているが、枝野橋はどのようになっていますか。通行量が多いのでボロボロに痛んでいる。枝野橋の延命策を至急お願いします。調査してほしい。 大きな洪水があって枝野橋が流された場合はどうするのか。しっかりとした対策をして頂きたい。	枝野橋は旧角田橋でした。昭和41年から昭和43年にかけて工事を行いました。総工費1億7800万円、請負は日本鋼管が行いました。平成25年度に市内にある180箇所の橋を簡易点検を行いました。180箇所の内15m以上の橋は47箇所あります。年度末に調査状況をまとめ、その後公表することになっています。枝野橋は600m、橋脚は15基であります。優先第1号で取り組んで行きたいと思っております。	平成26年度に、枝野橋の高欄を補修いたします。	土木課	産業 建設
<b>(46)排水に関すること</b>						
186	北郷自治 センター	神次郎中田地区で、6軒ほど床上浸水の被害が2回あったが、市では件数が少ないと見に来てくれなかった。高齢化が進んでおり、水害対策をしっかりやってもらいたい。	当局に伝えます。	神次郎字中田地区の浸水対策については、平成25年度で測量・設計が完了し、地元説明会で対策工事について了解を得ましたので、平成26年度に工事の実施を考えております。	農政課	産業 建設
187	北郷自治 センター	神次郎鍛冶屋沢の神社付近の側溝の蓋が危険な状態なので、平成23年6月に、30mほど鉄板を入れてもらうことになったが、未だに実施されない。昨年市に聞いたら、発注しているが製品の入荷が遅れているとのことであった。危険なので早く補修してほしい。	確認してみます。  ※震災後の需要増加で、製品の製造が遅れているとのことでした。	現場の補修については、完了いたしております。	土木課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
188	北郷自治センター	県道沿い高倉川の排水路の整備について、平成25年6月に土木課に要請したが、農林課と相談しますと言われたままになっている。どうなっているのか。	担当課に問い合わせてみます。	土木課と農政課で調整してまいります。	農政課	産業建設
189	西根自治センター	高倉字梅ヶ崎前付近の雨水対策ですが、雨が降るとすぐあふれますので改善策をお願いします。	現地確認のうえ当局に伝えます。	ポンプ施設については、平成20年度に整備済みです。また、豪雨等が予想される場合は、市の可搬式ポンプを設置し雨水対策を講じているところです。	土木課	産業建設
190	横倉自治センター	いつも左関団地は低いいため少しの雨でも道路が冠水します。住宅を解体した場所に調整池を作ってもらいたい。前市長より建築するとき30cm以上盛土をしないで下さいということで、まじめにした人は馬鹿をみています。冬は防火用水として下さるようお願いします。	調査して、当局に伝えます。	調整池は雨水流出量を抑制するもので、区域全体の排水計画を検討した上で設置場所、規模等を定める必要があります。 設置には多額の費用と時間を要することから公共下水道雨水事業の枠組みの中で進めることが考えられますが、全体的な調整が必要となります。	下水道課	産業建設
191	横倉自治センター	現在、バチカルポンプで排水していますが、エア抜きしなくてはならない機械のため大変難しい機械です。昨年30分程始動するまで時間を要したため冠水してしまった。市の職員はとりあつかいできない。水中ポンプをお願いしたいと言ったが回答がありません。	調査して、当局に伝えます。	平成25年度の繰越予算で左関ポンプの電動仕切弁の修繕工事を行う予定です。	土木課	産業建設
192	野田生活センター	野田地区の中道だけでなく住宅の周りの堀や用排水路が大分壊れてきているので、改良をお願いしたい。	住社橋の建設時にどうなるかも含め、要望として承ります。	今後の整備計画及び実施計画について、土木課及び下水道課と調整してまいります。	農政課	産業建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
193	寺前 コミュニティ センター	西田住宅の排水不良の件ですが、雨が降るとすぐ床下浸水になります。グレーチングより溢れ出した水が住宅地に入ってしまう。是非検討して欲しい。住宅建築課でも頭が痛く、大変だということです。ポンプアップしないとどうにもならないということです。	平成26年度住宅長寿命化計画を立て、市民に公表することになっています。2月定例会に出てくるものと思います。 2月定例会以降に持ち帰らせて下さい。	西田住宅については、従来は建替え予定地でありましたが、平成26年度に改訂予定の市営住宅等長寿命化計画で、用途の再検討をすることにしております。 当面の間は、雨水排水を所管する関係課との連携により対応をまいります。	建築住宅課	産業 建設
194	南町 公民館	排水路のへドロがいっぱいです。水路蓋があり、へドロの清掃も大変です。臭いもあり、このような場所は放射線量も高いのではないかと思います。線量を測定して清掃してもらえないか。(市道南町線)	現地を見て調査します。	現地は、県道越河角田線の側溝ですので、県に要望してまいります。	土木課	産業 建設
195	角田自治 センター	市街地の側溝には60年前のものが入っている所がある。下水工事に伴い、交換して欲しい。	当局に伝えます。	傷んだ側溝の蓋については、コンクリート蓋やグレーチング蓋に随時交換し対応してまいります。	農政課	産業 建設
196	角田自治 センター	西仲町周辺の側溝にゴミが溜まっていて悪臭がする。時々、一週間くらい水を流してもらえないか。	西仲町周辺の水路の事かと思いますが、当局に伝えます。	街中通水は、かんがい期には改良区のポンプ揚水が流水しますが、非かんがい期には自然取水で通水しているため、水量に変動があります。 また、角田郵便局南側の水路の通水については、検討してまいります。	下水道課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(47)農業に関すること</b>						
197	西根自治センター	農業対策について。農政が変わってきています。今後担い手の方が少なくなっているのが懸念されて不安です。どのような考えを持っているのか市の対策を伺います。	その通りです。TPPの問題、戸別所得補償制度など不安な状況です。飼料米については105,000円といいますが収穫量に影響されません。市長は市独自のものはありませんと言っております。市当局では、まだ、具体的な細かい点について把握できていないと思います。	農業は国の政策に大きく左右されますが、角田市農業の担い手が今後も安定した農業経営を展開していくためには、各地域での話し合いによる「人・農地プラン」等を推進し、集落営農を進めるほか、農地の規模拡大を図ってまいります。また、米・麦・大豆といった土地利用型作物を上手く組み合わせ、二毛作農業を進めるといった方策が考えられます。国の施策を上手く導入して、農業振興を図ってまいります。	農政課	産業建設
<b>(48)農業の館に関すること</b>						
198	角田自治センター	農業の館の経営は大変と思うが、何らかの方向性はでているのか。	議会では特別委員会を設置し、各種提言をしています。先進地の視察なども行っており、中でも遠野市の堆肥センターは、鶏糞炭を加えることにより、設備そのものを簡素化するなど、画期的な製法をとっています。	農業の館を運営していく課題の一つとして、原料たい肥の安定した確保があり、平成25年度では暫定目標の約9割を搬入しております。平成26年度から、堆肥販売収入を指定管理者(みやぎ仙南農協)の収入とすることから、指定管理者制度の主旨に沿う形態で新たに進めていきます。今後とも調査研究し、管理運営を図ってまいります。	農政課	産業建設
199	老ヶ崎集会所	農業の館は現在どうなっているのでしょうか。黒字になるのでしょうか。	現在、特別委員会を作って館に関して調査しています。館の放射能汚染堆肥は、別な建物に保管しています。稼働状況は、これまで当初計画の半分程度でありましたが、平成25年度は、原料堆肥の集荷量も増え、毎月420t、年間5,000tペースまでになってきております。農業の里づくりへむかっており、今後を見守って頂きたいと思っております。	農業の館を運営していく課題の一つとして、原料たい肥の安定した確保があり、平成25年度では暫定目標の約9割を搬入しております。指定管理者制度の下、指定管理者(みやぎ仙南農協)に対し、相応の委託料を払っていましたが、収支を論点とするよりは、地域循環型農業を推進する上でのコストとして、農業の館の運営を進めています。	農政課	産業建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(49)林地開発に関すること</b>						
200	小田自治センター	相馬市でゴルフ場予定地をメガソーラー施設にしようとしたが頓挫した。山林の伐採も行われており、角田市としてもよく調べて対応を考えて欲しい。	当局に伝えます。	県と情報共有して対応してまいります。	農政課	産業建設
<b>(50)浄化槽に関すること</b>						
201	西根自治センター	合併浄化槽の検査の件ですが、業者の検査した他に県から来てまた検査するのでどのようになっていますか。	持ち帰り当局に伝えます。	<p>浄化槽を設置されたすべての管理者(使用者等)は、保守点検及び清掃並びに年に1度の法定検査を受けることが法律で義務付けられております。これは、車で言えば普段からの点検・整備と、定期的に受ける車検のようなものです。</p> <p>保守点検及び清掃は、専門的な知識や技術が必要なため、管理者は専門の業者に委託しているのが一般的です。</p> <p>法定検査については、県が指定した検査機関が行っています。</p> <p>保守点検及び清掃並びに法定検査を行い、浄化槽を適正に維持管理することが、地域の水環境を守ることに繋がってまいります。ご理解と適正管理について、よろしく願いいたします。</p>	下水道課	産業建設
<b>(51)水道に関すること</b>						
202	野田生活センター	水道料金を何年前に値下げしたが、値下げせずにその分で未整備地区に配水する努力をしてもよかったのではないか	5年に1度見直しがされており、平成27年度に検討されます。ご意見として承ります。	<p>平成22年度において、家庭用の基本料金を引下げております。</p> <p>その後、平成23年の東日本大震災により、リスク分散の観点から、廃止予定の小田、枝野浄水場を存続することにしたことによりまして、修繕費が増加しております。</p> <p>未整備地区につきましては、今後、実態調査を行って検討いたします。</p>	水道事業所	産業建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
203	中島下 公民館	水道料金が平成27年に改定になるとのことだが、安くなるのか。	下げるように努力はしています。水道料金が下がるような方向であることを当局は言っています。	仙南・仙塩広域水道から角田市が受水する料金については、9月に開催される宮城県議会で決定される予定です。 人口減少などにより、現在の経常収支は厳しい状況であり、料金の引下げはできないものと考えております。	水道事業所	産業建設
204	中島下 公民館	(消費税の関係で)公共料金が全部上がる。そのことではないのか。	水道料金は企業会計なので消費税が上がりますが、ほかの公共料金はかかりませんので、上げる必要はないのではないかと質問をしましたが、消耗品その他で経費がかかる分、値上げが必要とのことでした。	水道料金には消費税が課税なることから、税率は5%から8%に引き上げになります。 仮に、税率の引き上げをしなければ、3%分は水道事業会計で負担しなければなりませんので、引き上げにご理解をお願いします。	水道事業所	産業建設
205	小田自治 センター	水道を引く場合、自宅の蛇口まで市の負担ではないのか。	本管から自宅までの工事は自己負担です。	配水管から自宅までの給水管の工事費は、個人の財産になりますので、自己負担となります。	水道事業所	産業建設
206	小田自治 センター	水道未整備地区への水道敷設を、へき地対策の考え方で進めてもらえないか。	共同井戸の整備を進めるよう要望していますが、未整備地区の整備は引き続き求めています。	未給水地区の解消には、多額の設備投資が必要になるため、これまで実施しておりません。 今後、未給水地区の実態を調査して、検討いたします。	水道事業所	産業建設
207	野田生活 センター	水道未整備地区がこの時代にまだあるのか	市内で395戸。配水の為に料金値上げや(自宅までの配水管設置に)かなりの金額が個人負担になることもあり難しい。 災害に備え高倉に配水池を作る、白石市・丸森町・角田市の3自治体間で話をすることが必要となっています。井戸水利用については安全確保に努めており、緊急時に常に水量を確保することが重要と考えます。	未給水地区の解消には、多額の設備投資が必要になるため、これまで実施しておりません。 今後、未給水地区の実態を調査して、検討いたします。	水道事業所	産業建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
208	西根自治 センター	水道未整備地区の件ですが、高倉配水池の設置にあたって是非国道113号沿線の方々に水道を引けるようにしてもらいたい。若い人は井戸水生活では行きたくない、嫁に行きたくない、ということで過疎に拍車をかけていると思います。早めに説明会をお願いします。	配水池の完成は、平成27年度の予定です。現在、市内において水道未給水戸数は395戸、西根地区には235戸あります。市の水道普及率は95.88%です。高倉配水池設置に関連し、当局で、国道113号沿線の19戸について、取り付け工事費用を試算したところ、最小で20万円、最大で195万円と出たようです。本管から自宅まで配管する場合は、すべて街、郡部にかかわらず個人負担となります。世帯構成にもよりますが、高い工事費であれば井戸水でも良いという家庭もあるようです。未給水地対策には、多くの予算を要することから広域的な連合、企業会計の統廃合等も考える必要もあるようです。説明会につきましては、持ち帰り、当局に伝えます。	高倉配水池築造及び配水管の布設は、平成26年度及び平成27年度事業となります。配水管から自宅までの給水管の工事費は、個人の財産になりますので、自己負担となります。高倉配水池の配水管から個人の給水管布設については、改めて説明会を開催いたします。	水道事業所	産業建設
209	小田自治 センター	昨年井戸水が枯れた。未整備地区をなくして欲しい。	個別家庭の事情から引かない方もいます。地域として陳情してもらいたいと思います。本管から自宅までの工事は自己負担になるので、費用的に支出が難しい場合が多いです。大鷹沢の配水池から笠島・小田に配水は可能かもしれませんが、角田市と白石市は別事業体なのでそれができません。井戸水の確保、安全性を求めることを検討していきます。	角田市は、配水池の標高の関係から、標高が概ね40m以上のところは給水できません。大鷹沢の配水池からの配水につきましては、角田市と白石市は別事業体なので給水することはできませんが、平成26年度に未整備地区の実態調査を行って、今後検討いたします。	水道事業所	産業建設
210	西根自治 センター	井戸水の水質検査を定期的に行って欲しい。	飲用井戸水の水質検査については、希望者を募り行っております。検査費用6,000円のうち個人負担は4,000円です。井戸の掘削については現在補助金は出ております。詳しくは生活環境課で聞いてください。	平成24年度から市では飲用井戸水の水質検査を実施しております。検査費用6,000円のうち4,000円は個人負担、2,000円は市負担となります(平成24年度～平成25年度現在)。今後も引き続き飲用井戸水の水質検査を実施していく予定ですので、定期的に水質検査を行うことをお勧めいたします。	生活環境課	教育厚生

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
<b>(52)イノシシに関すること</b>						
211	東根自治センター	今の有害鳥獣対策行政の姿は、大部分が猟友会まかせのように見受けられる。生息数が増加しているのもっとしっかりとした対策の体制をとって欲しい。イノシシといえど捕殺しているので、個人で鎮魂祭を行っているが、角田市からは駆除隊で鎮魂祭をやるという話は一言も無い。猟友会に投げっぱなしではなく、もっと行政主導の形にして欲しい。要望です。	承ります。	イノシシ対策において、猟友会の貢献は大変大きなものがありますが、行政、地域、個人などのそれぞれの役割分担を明確にして進めることが肝要と考えています。 特に「地域ぐるみ」での対策が大切であると考えています。 また、行政で出来ることは限りがありますので、関係団体と話し合いながら対策を模索してまいりたいと思います。	農政課	産業建設
212	野田生活センター	イノシシは仙南地区で何頭ぐらい生息しているのか 年に何頭ぐらい生まれるのか	角田市においても生息数はわかりません。 年2回繁殖期があるようです。箱わなに瓜坊が5匹入っていたことがあったようです。	議員回答のとおりであり、生息数は不明です。出産は、基本的には年1回と言われております。	農政課	産業建設
213	東根自治センター	イノシシ対策について、仙南広域で対応するというが、亘理町・山元町とも連携すべきではないのか。	2市7町から4市9町、さらには仙台市なども含めた議論をして、広域連携での大掛かりな駆除を行うよう仙南広域議会に話をしています。	イノシシ対策は、1自治体だけの対応では限界がありますので、当然広域での対応も必要であります。 県としても広域連携・広域体制としての取り組みを重視しており、仙南地域におきましては、宮城県、2市7町、農協、共済組合及び県猟友会の各支部から構成される「大河原地域農作物等鳥獣被害対策連携会議」を設置して、広域での対応を進めてますし、 本市においても、隣接自治体と連携を図っていくよう検討してまいります。	農政課	産業建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
214	西根自治センター	ますます増え続けるイノシシですが、角田市だけでなく広域的にどうなっていますか。	宮城県では平成21年度に宮城県イノシシ保護管理事業実施計画書を作成し、仙南2市7町のほか、仙台市、亶理町、山元町の11市町で、実施計画書に基づき取り組みを始めています。ようやく県も動き出したようです。やはり地域ぐるみによる自主防衛、自主捕獲という意識をもって取り組んでいく必要があると思います。	イノシシ対策は、1自治体だけの対応では限界がありますので、当然広域での対応も必要であります。 県としても広域連携・広域体制としての取り組みを重視しており、仙南地域におきましては、宮城県、2市7町、農協、共済組合及び県猟友会の各支部から構成される「大河原地域農作物等鳥獣被害対策連携会議」を設置して、広域での対応を進めていますし、 本市においても、隣接自治体と連携を図っていくよう検討してまいります。	農政課	産業 建設
215	小田自治センター	イノシシ対策は、市の役割、地区の役割、個人の役割など明確にし、モデルケースを示してやっていって欲しい。	持ち帰り検討します。	全国で成功している事例は、地域が主体となって対策に取り組んでいるものがほとんどですが、坂津田中のような取り組みを進めるとともに、それぞれの役割分担についての研修会も予定していますので、そうした勉強会を通じて、地域と行政が一体となって取り組んでいきたいと考えています。	農政課	産業 建設
216	小田自治センター	イノシシ対策に特効薬はないとのことだが、坂津田地区での方法は特効薬と言えるのではないか。	イノシシを寄せ付けないという点では特効薬と言える。	坂津田中地区では、平成25年度に共同して電気柵を設置するなど、地域ぐるみの取り組みを実施し、一定の成果を上げております。 ただし、その隣接する地域に今後被害が出る恐れもあり、今後とも地域ぐるみで被害対策を講じてまいります。	農政課	産業 建設
217	小田自治センター	イノシシ被害は年間数十万円ほどになる。イノシシの食べる作物は作れない状況である。通年捕獲を認める、安全を確保した上で夜間狩猟を認める、ということを提言する。夜間狩猟については、警察に相談しに行ったが、首長が相談に行けば検討するとのことであった。	持ち帰り検討します。	夜間狩猟は、県が主体となり捕獲する場合に限って行えるものです。この場合、照明器具の整備や地元警察と協力して一定の地域を立ち入り禁止にするなど、様々な条件があります。また、人身事故等が発生する懸念もあります。 まずは、通常の駆除を徹底するとともに、被害予防対策にも努めていきたいと考えております。	農政課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
218	東根自治 センター	市議会だよりの11月号で、有害鳥獣対策に関する下関市や佐世保市への行政視察報告を読んだが、長崎県佐世保市では年間2億円もの予算を投じてイノシシ5,000頭以上も捕獲しているが、82.5%が箱わな捕獲とのこと。この辺りの箱わなと仕掛けが違うのか。	箱わなは同様ですが、大きな違いは県と市の有害鳥獣対策に取り組む姿勢です。市民との連携とそれなりの対価等など、視察結果を踏まえ今後の取り組みに生かしていきます。	使用する箱わなや仕掛けは、基本的には同じ仕様のものです。 なお、佐世保市はイノシシの被害や生息数が本市よりも多いことにより、数字的には多くなっているものと考えられます。 また一方で、取り組む住民側は、地域ぐるみの対策を取り、効果を上げているようです。	農政課	産業 建設
219	小田自治 センター	イノシシ対策は総合的にやっつけなければいけない。全国では効果の上がっているところもあるようなので、市職員はもっと勉強してもらいたい。	産業建設常任委員会で最重要項目として検討しています。最大の効果を挙げるためには市民の皆様の協力が必要です。駆除を前提とした対策を行っており、市貸与の箱わなを32基から46基に増やす予定です。産業建設常任委員会では納得できない個数なので、駆除隊1人当たりの貸与数を1.2基から5基にすることを目指します。 市民の皆様には箱わな免許を取得してもらいたいが、現在6,000円の補助があるが、これでは負担が大きく誰も取得しようとしません。止めさしの免許も含め取得に対する補助を求めていきます。猟友会の皆様だけでは高齢化もあり大変です。市としては装備も含め駆除体制を整えます。 イノシシを増やさないために食物残渣を出さないことが大切です。来年度の予算を確認したが、イノシシ対策予算が相当の増額になっています。職員も専任職員を置くことになりました。表彰制度も検討しています。	有害鳥獣対策は、行政や猟友会のみでの対応では、一定の効果はありますが、限界もあります。全国で成功している事例は、地域が主体となって対策に取り組んでいるものがほとんどですので、今後は、地域ごとに研修会等の開催も考えております。 今後、地域と行政が、一体となって取り組む方策を考えていきたいと考えております。	農政課	産業 建設
220	小田自治 センター	イノシシ対策について江口博士の本が図書館にあるので参考にして欲しい。	承ります。	参考にさせていただきます。	農政課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
221	東根自治センター	これまでは田畑への被害が多かったが、近頃市道などの排水路にもイノシシ被害が出ている。専任担当者を設けるよう検討するとのことだが、被害現場を見て早めの対応・対策をとって欲しい。電気柵だけでは作物被害は減らせないが、イノシシは増える一方だ。わなで捕っても放射線量の関係で食用にも出来ず、処分に困っている。他地区はどんな状況か。何か良い方法はないのか。	近頃のイノシシは日中も活動しています。ミミズを食うために水路周りも掘り起こされています。坂津田地区は耕作地を電気柵で囲い込んでイノシシ被害を防いでいる点では、角田市の先進地です。捕獲後のイノシシを焼却処分にもしていますが20kg程度に切断を要するので、埋設処分が多いです。生息数も把握していないので、個体を減らすには捕獲を続けるしかありません。里山を手入れして柿の実などの食べ物を放置しないことが大切です。1,000万円の農業被害に対し、角田市の対策持出し予算も1,000万円です。丸森町の捕獲予定は1,000頭だそうです。交通物損事故もあり、通学時間帯にも出没しているので、農業被害だけでなく市民や児童の安全対策という観点からも、望まなければなりません。また、徹底した駆除には市民の力も借りなければなりません。駆除隊39名中、わな免許所持者26名。市所有の箱わなは32基だけなので、市長は14基追加するとしています。一挙に40基位増やすよう要望しています。来年度の捕獲頭数を800頭と予定しているので、免許取得者を増やすための補助増額と、箱わな購入補助も上限7万円にし、専任職員を配置することになっています。止めさし銃器を扱う方の高齢化もあり、市職員やJA・地域の若い方々にも協力頂きたいと思います。放射能のこともあり食用に出来ないことから211頭を焼却処分し、他は埋設している状況です。新グリーンセンターでも焼却処分できるので、要望しています。来年度は800頭の捕獲目標としているので、2,000万円を超える補助額となります。駆除を前提とした予算の増額を図っています。	イノシシの被害対策は、捕獲だけでも、防除だけでも効果はあがりません。 総合的な対応が必要なため、市では捕獲事業を中心に力を入れておりますが、併せて地域による防除体制やイノシシを寄せ付けない環境整備が必要と考えております。 平成25年度に、坂津田中地区で共同で電気柵を設置するなど、地域ぐるみの取り組みを実施し、一定の成果を上げていますので、一つのモデルケースと考えております。 なお、平成26年度から農政課内に有害鳥獣担当1名を配置し、重点的に進めていくことにしています。	農政課	産業建設
222	中島下公民館	イノシシの件で、平成13年以来一般質問が13回、視察が3回なされているが、あまり打つ手がないようだ。被害地区に出向いて住民・行政・議員で話し合いを持ったらどうか。回答はいらぬ。	承ります。	<回答不要>	農政課	産業建設
223	北郷自治センター	せっかく圃場整備をして借金も平成29年に終わるのに、イノシシ被害がTPPどころではなく、深刻化している。もっと良い対策を考えて欲しい。電気を打ち込んで気絶させて捕獲するのはどうか。	有害鳥獣の駆除には、鳥獣保護法の改正を国に訴えるべきではないかと思えます。農協や企業などの団体でも出来るよう、当局と共に検討していきます。	法定猟具では無いために、ご意見の方法はできないことになっております。	農政課	産業建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
224	老ヶ崎 集会所	イノシシの被害が増しているようだが、 今後も対策をしてもらいたい。	現在約600頭捕獲しています。今年度末まで 800頭を超えるのではないかと見ています。市 内において平成24年8月に小田地区でクマが 捕獲されました。最近は自動車との衝突事故 が発生しています。約60件。通学路にも出没 し、被害も増加しており、深刻な状況です。議 会でも積極的に関わってまいります。今後の 対策ですが、箱わな等を貸与するという方法 よりも、新規免許取得者の増員、箱わな購入 補助の充実、電気柵補助金の枠拡大、みや ぎ環境税交付金の有効活用、仙南広域や県 との情報の共有の取り組みなど被害を最小限 にするよう要望してまいります。	年々、イノシシによる被害額や被害面積が増加 している中、平成26年度は駆除捕獲対策のため の予算を約2倍に増額して対応することにしており ます。 なお、平成26年度から農政課内に有害鳥獣担 当1名を配置し、重点的に進めていくことにしており ます。	農政課	産業 建設
225	藤尾自治 センター	有害鳥獣の件ですが、最近、車で通 勤の際にイノシシや狸などの野生動物 と頻繁に見受けられる様になり、車との 接触や衝突など大変危険で怖い思い を致しております。市では免許取得や 駆除した際に、一定の補助があるとは 聞いていますが、具体的にはどの様な なっているのか。また、それらを知れば 若い人たちも免許の取得や駆除に協 力をするものと思っておりますがどうな のでしょうか。	イノシシを含む有害鳥獣問題は、議会報告会 において旧角田町と佐倉地区を除く会場から 問題提起がなされております。現状はどの様 になっているかについてですが、平成19年度 では100頭の駆除実績ではありましたが、ここ2 から3年は400頭から500頭となり、本年度にお いては約600頭、来年度は800頭の駆除目標 で予算化されるものと考えております。 何故増えるのかは、一概には言えないものの 里山と野生動物との境界線が食糧事情も含 めた環境の変化等により混在して来ている事 やそれらの繁殖能力に対して駆除するための 環境整備が様々な要素により追いついていな いと言えます。 議会としましては、来年度以降も徹底した駆 除を目指して、狩猟免許取得への補助拡充 や徹底した広報活動及び各種駆除機器の増 設や駆除した有害鳥獣の最終処分の方法も 含めた取り組みの強化を図るとともに、これま での農業被害だけの観点からではなく交通事 故や人災等にも及ばないような政策を提言し ていきます。	狩猟免許取得に対しては、講習会費用の6,000 円を助成しております。 また、駆除隊員には1頭の捕獲につき1万円の 謝礼金を出しております。 講習会費の助成など各種補助制度につきまし ては、年に数回、チラシや広報等でお知らせをし ておりますが、今後も周知に努めてまいります。	農政課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
226	野田生活センター	イノシシ対策について、箱わな・免許等の取得に補助はあるのか	狩猟免許取得推進補助金6,000円。 箱わなの購入補助1/3以内の額で限度額5万円。	狩猟免許取得推進補助金は、6,000円。また、箱わなの購入補助は26年度から2分の1以内の額で、限度額75,000円になりました。 なお、電気柵の設置に対する補助も拡充し、事業費の2分の1または3分の1で助成しています。	農政課	産業 建設
227	西根自治センター	角田市では個人的に箱わな助成は1基だけなので、数基助成してもらえよう要望します。環境税の使い道はどうなっているのですか。	当局では、新規免許取得者の増員や箱わなの購入補助の充実を考えているようですので、実情を確認して協議してまいります。環境税の使い道については、みやぎ環境税の交付金として本年度は約440万円予算化されております。箱わなの助成については、これまで3分の1であったものが平成26年度から2分の1になります。	議員回答のとおりです。 みやぎ環境交付金については、有害鳥獣対策への拡充について、県に要望しております。 なお、箱わな補助については、平成26年度から補助率を3分の1から2分の1に引き上げていますが、補助基数は1人1基が原則となっております。	農政課	産業 建設
228	小田自治センター	放射能に汚染されたイノシシの対処について考えてもらいたい。	現状基本的に埋設処分しています。角田衛生センターで受け付けていますが20～30kgに分けてもらう必要があります。新設される(仮称)仙南クリーンセンターで対応できるよう議論されています。 放射線の被害がなければイノシシ肉でまちおこしができますが今はできません。	震災の発生以前は、狩猟後に一部食用としておりました。 現時点では、基準となる100ベクレルよりだいぶ下がってきてますが、市場流通には至っていない状況にあります。 今後も埋設や角田衛生センターでの焼却による処理で対応することとなります。	農政課	産業 建設
229	枝野自治センター	イノシシの件ですが、獲っても処理方法が大変困っています。私も4月から12月まで100頭捕獲しました。最善の方法をお願いします。	現在の処理方法は穴を掘って埋めるか、小さく切断して角田衛生センターに持っていか、食肉として供するかなどです。食べると言っても毎日食べるわけにはいきませんので、皆さん困っているようです。今後、狩猟者の負担軽減のため協議してまいります。	議員回答のとおりであります。捕獲後の処理については、広域対応等できないものか模索していきたいと考えております。	農政課	産業 建設

No	会場	質問内容	回答内容	当局回答	担当課	所管 常任 委員会
230	西根自治 センター	イノシシの駆除するにあたって処分方法はどうなっているのでしょうか。	現在までで約600頭を駆除をしています。処分方法は、3.11の前は丸森町のいのしし館によって利用されてきました。現在は角田衛生センターにおいて焼却、穴を掘って埋設、そして最近はセシウム線量も100ベクレル以下になりましたので食べるといった処分の方法となっております。角田衛生センターに持っていけば無料で受け入れてもらえます。平成26年1月現在2市7町での平成25年度の捕獲状況ですが2,000頭を超えています。そのうち角田衛生センターでの焼却数は275頭です。また平成26年度の捕獲頭数目標は800頭です。	議員回答のとおりです。 捕獲したイノシシの半分以上は山林等への埋設処分ですが、現地対応も難渋していることは、了知しております。 今後は、広域対応等できないものか模索していきたいと考えております。	農政課	産業 建設